

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
1	例えば、まちなか休憩所八王子宿の行き方が、分かりづらい。これからは、町中にもっと、多くの分かりやすい写真付きの地図の案内板やネットでの行き方案内図を作って欲しい。	まちなか休憩所八王子宿につきましては、市ホームページでアクセスマップを公開しているほか、西放射線ユーロード上に案内看板を設置するなど取り組んでいるところです。 頂いた御意見は、みんなで目指す2040年の姿（以下「姿」という。）「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
2	感染症対策の一環で、基準を満たす飲食店応援の制度として、キャッシュレス決済サービス「PayPay」を使ったキャンペーンが始まったが、いくなれば、「PayPay」を使える人・対応できる飲食店に限定され、一般的で無いのではないかと。一部業者優遇策とも言える。また、高齢者など使えない者の方が多いのでは無いか。税金は公平性があるべく担保されるべきで、特定の業者・人のみが受益者になる制度は疑問に思う。事務費はかかっても、広く多くの市民が使うことの出来る制度を考えてもらいたいと思う。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
3	高齢化・人口減少に向けて、最も大事かつ最大の課題は、クルマに頼らなくても生活ができる、まさに「あなたのみちを、あるけるまち。」を持続的に実現することのできる、公共交通機関網の整備以外にはあり得ないと感じている。	頂いた御意見は、姿「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
4	市は路線バス網を整備し直して対応していく方針と見受けられるが、速度性や輸送力の限界もあり、またバス便というのは「点と点」を繋ぐ交通手段であるため、軌道系交通機関のような駅と駅、つまり「線と線」を繋ぐ交通網整備が、欠かせないと思う。多摩モノレールの構想もあるが何時になるかわからず、その路線も八王子市の南東部地域だけの話であり、南東部地域はすでに横浜線と京王線が走っている。	頂いた御意見は、姿「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
5	八王子市独自のLRTを、市内に循環させるように走らせることが、市内全体を活性化させかつ市内経済の活性化に繋がる、唯一の選択肢だと考える。特に人口が減少しつつある北西部地域は、どの駅からも遠く、バス便に頼らざるを得ない状況だが、LRTに適した坂の少ない平野が続いている地域でもある。さらに、市内循環のLRTを走らせれば、京王線の延伸のようにそのまま市民が都心に行ってしまうという事も避けられ、乗り降りも高齢者の負担にならないため、人とお金が域内で循環する。それに伴い、バス路線も細やかに縦横に再編成でき、市内の中心部への一極集中も分散できる。そして現在計画中の川口土地開発事業地区にLRTを接続することも可能になる。	頂いた御意見は、姿「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
6	市内を分断している川に、橋をもっと架けて欲しい。交通渋滞の原因にもなっており、災害でどの橋が通行止めになるかわからない。横川団地と清川団地を結ぶ橋の早期建設を含め、市内の循環・防災のための橋の建設計画の推進と早期実現を切望する。	頂いた御意見は、姿「一人ひとりが高い防災意識を持ち、互いに支え合いながら、強さとしなやかさを持ったまちで安心して暮らしている。」及び姿「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
7	路線バスでは鉄道と違い乗り換えのたびに初乗り運賃を取られてしまうので、降車後30分以内に乗車した場合等の、「乗り換え割引運賃」のようなものをIC運賃限定で実用化してほしい(市で割引分だけでも負担する等)。	頂いた御意見は、姿「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
8	サイクル&バスライドを早期に設置してほしい。主要なバス停に自転車駐輪場があれば、学生でも社会人でもあるいは高齢者でも、バス停に自分で自転車で行ってバスに乗る、という持続的な交通ができると思う。	頂いた御意見は、姿「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
9	サイクル&バスライドの浸透に伴う自転車交通安全・安全啓発のための、自転車レーンや矢羽根のナビラインの設置をもっと増やしていただきたい。	頂いた御意見は、姿「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
10	高尾駅付近の東浅川交差点に地下道を設置して、歩行者と車を分離することにより、町田街道等の渋滞緩和に繋がると思う。金額はかかるかと思うが、道路を広げたり、信号の時間を変えるよりも根本的な渋滞緩和と安全確保に繋がるとは思わないかと思う。	頂いた御意見は、姿「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
11	ソーラーパネルを設置する家に対して補助金等を行うことで、普及を広げる。	頂いた御意見は、姿 「地球規模で考え、地域で実践し、環境負荷ゼロのまちを目指しながら暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
12	自然豊かなため、水害や土砂災害の危険がある所が多い。下水道の整備や堤防の嵩上げで、安心して住めるまちづくりを目指すのもよいと思う。	頂いた御意見は、姿 「一人ひとりが高い防災意識を持ち、互いに支えあいながら、強さとしなやかさを持ったまちで安心して暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
13	産業面の掘り下げが少ないように思う。	頂いた御意見を踏まえ、必要な検討を進めていく考えです。
14	中小企業の活力を高める（高齢化人材の雇用促進も踏まえて）。	頂いた御意見は、姿 「地域産業のイノベーションによって、より便利で豊かな生活を享受して暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
15	優れた大企業とのオープンイノベーションを推進する。	頂いた御意見は、姿 「地域産業のイノベーションによって、より便利で豊かな生活を享受して暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
16	小規模事業者に向けて、中小企業庁の施策である「発達支援計画」を作成し、具体的な支援策に基づき支援を行っていく。	頂いた御意見は、姿 「地域産業のイノベーションによって、より便利で豊かな生活を享受して暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
17	地域資源を活用していくなど。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
18	一般市民にとって、内容がやや難しいと思う。	頂いた御意見を踏まえ、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。
19	内容をわかりやすくするためにはキーワードに工夫が必要であり、本文中に何度も書かれている「みんなで目指す2040の姿」をキーワードに加える。「変革のキーワード」の文言を「未来に向けたキーワード」または「未来のキーワード」に変更したらよいと思う。そのため、次のように提案する。 未来に向けたキーワード ・みんなで目指す2040年の姿 ・デジタル社会とカーボンニュートラル	「みんなで目指す2040年の姿」は「目標」、「変革のキーワード」は、目標である「みんなで目指す2040年の姿」を実現するために必要な「手段（変革）」と整理しています。 頂いた御意見を踏まえ、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。
20	2週間に一度、開催されるホームゲームにはスタジアムに多くのサポーターが集まり、日本全国から対戦相手のチームのサポーターも八王子に駆け付ける。おじいちゃんおばあちゃんは生活の楽しみに、若者は勝敗に一喜一憂し、子どもたちはプロ選手にあこがれて選手たちに「八王子」の名前を叫び、声援を送る。サッカー体験イベント、八王子ご当地グルメなど、家族連れが一日楽しめる場がスタジアムにある。試合後には、勝てば祝杯、負ければ反省会と多くのサポーターでまちが賑わい、対戦相手チームのサポーターも八王子の伝統芸能や高尾山など観光を楽しむ。	頂いた御意見は、姿 「お気に入りの「ふるさと八王子」の魅力を発信し、世界が「Hachioji」の魅力を体感している。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
21	日常では、子どもたちはプロ選手にあこがれてサッカーでサッカーを楽しむ。市民は勝敗を楽しみ、優勝争い、アジアチャンピオンズリーグ、クラブワールドカップへの挑戦に、心ときめかせ、八王子の名前が世界にとどろかせる存在であることに誇りを持つ。若者も学校を卒業しても、FC NossA八王子を応援するために、市内に在住し続ける。	頂いた御意見は、姿 「ワクワク感を持って、『やりたい!』に挑戦でき、笑顔で自分のみちを歩んでいる。」の実現に向け、必要な検討を進めていく考えです。
22	FC NossA八王子が市民、企業、行政、NPO団体、教育機関、商店街、金融機関のハブとなって、地域課題解決に取り組み自立的好循環を生み出すスポーツSDGsを推進し、市民が誇りに思えるチームを目指していきたいと思っている。	「みんなで目指す2040年の姿」の実現のためには、より多くの市民の皆様と目標を共有して、協働のまちづくりを進めていくことが必要であると認識しています。
23	人口減少など様々な社会課題が予測されている2040年においても、「あなたのみちを、あるけるまち。八王子」の実現にFC NossA八王子が貢献できることがあると思う。	「みんなで目指す2040年の姿」の実現のためには、より多くの市民の皆様と目標を共有して、協働のまちづくりに向け、必要な検討を進めていく考えです。
24	行政の「縦社会」では町づくりが良くならないと思う。	多様化・複合化する課題に向けては、行政として各分野・領域を超えた取組が必要であると認識しています。引き続き、横断的な視点を持って、取組を進めていく考えです。
25	人口減少対策として、都内に住む方に対して「1ターン」の場所として八王子を選んでもらうような戦略を打つと良いと思う。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
26	高齢者に対して「未病対策」全国1位になるように掲げて欲しい。結果、医療費が下がると思う。	頂いた御意見は、姿「住み慣れた地域で元気に年を重ね、人生100年時代を生き活きと暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
27	八王子を走るバスは空気を汚さない水素バス（Bus）に切り替えて欲しい。	頂いた御意見は、姿「地球規模で考え、地域で実践し、環境負荷ゼロのまちを目指しながら暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
28	人が集まり、住みたい街にするためにいくつか拠点をつくる。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
29	浅川沿いの広場などの有効活用。（飛騨高山の朝市は観光客も集まる、京都の鴨川には人が集まり夕涼みをしている。）	頂いた御意見は、姿「お気に入りの「ふるさと八王子」の魅力を発信し、世界が「Hachioji」の魅力を体感している」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
30	地産地消の推進（規格外の野菜などは給食などに安く提供＝食品ロス、農家の収益増）	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
31	モノづくりの推進（工場が多い、美大が多い、クリエイターが集う街）	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
32	夢美術館の充実（地元クリエイターによるワークショップ、工芸品の収蔵）	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
33	芸術文化、自然を大切に、安心安全に生活できる街になってほしい。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
34	長期計画で概念的なことばかり追い求めてもあまり意味がない。	具体的な施策は原案でお示しする考えです。
35	生活保護以下の収入の世帯に対する支援	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
36	地産地消メニューの開発	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
37	普遍的な住環境の見直しと優良市営住宅、介護タワーの設置。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
38	学びなおしや生涯学習の制度と現代社会に沿った新しいカリキュラム（PC、ネットなどを含む） 多様な働き方の支援として市役所からワークシェアリングを行う。	頂いた御意見は、姿「ワクワク感を持って、『やりたい!』に挑戦でき、笑顔で自分のみちを歩んでいる。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
39	仕事のない平日などに、サブソーシャルワーカーのような市民支援の仕事をシェア、社会参加を促す。	頂いた御意見は、姿「住み慣れた地域で元気に年を重ね、人生100年時代を生き活きと暮らしている。」及び姿「地域産業のイノベーションによって、より便利で豊かな生活を享受して暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
40	職安の関連窓口として、継続的な労働プランの相談窓口の設置 転職、資格取得などを含めたコンサルティング。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
41	通勤者のための、特急列車の増加。	頂いた御意見は、参考とさせていただきます。
42	重点テーマ3 ア「自助・互助・共助の連携強化を図るとともに、自然や先端技術を活用し、災害の脅威から市民の命を守る強靱なまちづくりを推進します。」とあるが、この災害は自然災害への対応ばかりではなく、コロナ感染症、鳥インフルエンザをはじめ、大事故、テロ等も含めた災害であると思う。よってわかりやすくするために、これらの事象のことも含めた文言にしたらと考える。	市民の暮らしを守る危機管理機能を高め、安全・安心なまちづくりを推進していくことは重要であると考えています。頂いた御意見を踏まえ、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。
43	これまでの「市民自治」から「地域自治」への説明が理解できない。	「市民自治」を推進することは、基本構想の基本方針の一つであり、継承します。「地域自治」は「市民自治」を更に推進していくため、地域が主体となり、地域の実情に合ったまちづくりを行う地域単位での自治を想定しています。 頂いた御意見を踏まえ、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。
44	「共創」について、「協働」との違い、なぜ新たな文言にしたのか説明してほしい。	協力・協調する「協働」を礎としながら、市民へのアプローチを一步前進し、共有、共感のもと、共に創る「共創」が長期的な視点から重要であると考えています。 頂いた御意見を踏まえ、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。

## パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
45	町会・自治会のみを協働のパートナーとする考え方は見直す必要があると思う。 町に居住する住民はすべて会員であるとするような新たな組織体を町会を含めた市民で作っていくことが必要と考える。	「八王子市町会・自治会の活動活性化の推進に関する条例」において、町会・自治会を、本市の協働によるまちづくりの重要なパートナーとして位置付けていますが、協働の対象は市民、活動団体、民間事業者、大学等の多様な主体です。 「みんなで目指す2040年の姿」の実現のためには、より多くの市民の皆様と目標を共有して、協働のまちづくりを進めていくことが必要であると認識しています。未来を拓く原動力の1つである「地域自治」を推進するために、地域づくりを通して地域特性に合わせたまちづくりを進めていく考えです。
46	社会環境の変化について、「自然災害の頻発化・激甚化」とあるが、大事故、テロ等への対応も含めた表題と内容にしたらいと考える。	頂いた御意見を踏まえ、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。
47	社会環境の変化「自然災害の頻発化・激甚化」の内容について、「支援」という文言が入っていないことに違和感を覚える。「協働」の中に「支援」も入っているということだと推察するが、自助・共助への支援等について、この単元に文書化して加筆すべきと考える。	市民の暮らしを守る危機管理機能を高め、安全・安心なまちづくりを推進していくことは重要であると考えています。頂いた御意見を踏まえ、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。
48	中学校区を単位として地域づくりを行うとのことだが、町会・自治会が2校にまたがる場合の考え方を説明してほしい。	中学校区を基礎単位として、地域の実情に応じた地域づくりを推進していく考えです。
49	未来に続く都市づくりとして、具体的施策を取り入れるべきでは。	具体的な施策は原案でお示しします。
50	2040年には、ガソリン車は廃止し、すべてEVかライトレイル等の電車にすべきと考える。	頂いた御意見は、姿 「地球規模で考え、地域で実践し、環境負荷ゼロのまちを目指しながら暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
51	八王子駅・南大沢駅・八王子みなみ野駅・高尾駅を中心としたバス路線をEVにし、さらに4つの駅を結ぶライトレイルを建設することで、住民の利便性を高めるとよいと考える。	頂いた御意見は、姿 「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」及び姿 「地球規模で考え、地域で実践し、環境負荷ゼロのまちを目指しながら暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
52	市内に多くある団地内に、スーパーマーケット・診療所・介護施設・ATM・保育園・幼稚園・学校を設置。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
53	居住環境に配慮し、排ガス・騒音を出す車の通過を禁止すべきと考える。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
54	先端企業のベンチャーに産学公共同で技術開発し、先端企業を立ち上げて雇用を増やす。	頂いた御意見は、姿 「地域産業のイノベーションによって、より便利で豊かな生活を享受して暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
55	高尾山・八王子城・滝山城などを結ぶ交通機関がないため、ライトレイルや巡回バスの導入、MaaSなどにより巡回できるようにする。	頂いた御意見は、姿 「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」及び姿 「お気に入りの「ふるさと八王子」の魅力を発信し、世界が「Hachioji」の魅力を体感している」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
56	浅川・多摩川沿岸の活用として、運動場だけでなく、レストランや喫茶店を設けて客を誘導する。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
57	チャレンジする意欲のある人を応援する政策を望む。老若男女、個人・組織問わず、目標を持って努力する人たちを応援する街であってほしい。	頂いた御意見は、姿 「ワクワク感を持って、「やりたい!」に挑戦でき、笑顔で自分のみちを歩んでいる。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
58	AIによる公務員数の削減。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
59	市役所をサザンスカイタワーに移転し、現庁舎は公共施設に。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
60	公立の保・幼・小・中学校の新築。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
61	住民税の減税。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
62	「公僕」ということを理解していると思うが、新人職員への教育の徹底を切に願う。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
63	高尾山を世界遺産登録に!という勢いで、願います。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
64	八王子ミュージアム記念館のオープン 八王子にゆかりがあり、各業界で活躍している方々を知ることが少ないため、そういった方々の功績、また八王子の残したいものなどを市民や全国の方々に見ていただけるようなミュージアムを建築してほしい。地元八王子を誇りに思えるよう、オープンに向けて企画してほしい。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
65	川口地区物流拠点の開設に伴う大型トラックの待機・休憩場所の確保 八王子西インター付近にある空き地を道の駅のようなパーキングエリアにし、八王子の名産品の販売等を行うことで、八王子西部地区を活性化させるプロジェクトを期待している。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
66	人口減少・少子高齢化が進展する中で、持続可能な社会の実現をするために、行政事務手続のデジタル化とこれに関連したIOTにより無人化されたライン工程による生産性の向上が不可欠であり問題にすべき点は、生産人口の減少ではなく、AI,IOTによる生産性の向上ではないのか。	生産年齢人口及び生産年齢人口割合の維持は課題であり、その対応策の1つとしてデジタル化による生産性の向上があると認識しています。頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
67	WEB3.0時代を迎え、生活習慣が多様化し、ユニバース空間とメタバース空間における新たなコミュニティの仕組みづくりを形成することが求められる。WEB3.0におけるコミュニティについて言及すべきではないか。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
68	AI、IOTにより社会実装された世界では、単純労働はすべて無人化されることから、働くことによる労働報酬という考え方から無人化されたことにより効率化され生産性が向上したベーシックインカムなどの手法を用い国家により資産の分配が行われることを想定し、就労以外の社会参加の在り方について環境整備を整えることが重要である。無人化による貧困層に対する対策についても問題提起すべきではないか。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
69	今後20年の間に、WEB 2.0からWEB 3.0への転換点を迎え、テレワークやメタバース環境の構築により地方移住者を促進させることは有効であると考えられ、新しい生活スタイルへの移行により地方再生が行われると考える。地方再生に必要な課題整理とAI、IOTによる解決策を因果推論し検証すべきではないか。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
70	WEB3.0時代においては、コモディティされたプラットフォーム競争をするのではなく、業務を世界中の専門企業毎にレイヤー・シコンポ・ゼーションすることにより、新たなイノベーションを構築しマネタイズを獲得できるベンチャー企業を育成する土壌を整えることが今後の成長戦略を鑑みるともっとも重要である。ことため、八王子市の学園都市としての利点を生かし、ベンチャー企業との共創を含めどんどん実証すべきではないか。	学園都市としての知の集積の活用や民間企業等との共創は市としても重要であると認識しています。頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
71	エネルギー政策に関し、自然環境保護やCO2削減の観点のみをスポットするのではなく、防災を主眼として政策を考えるべきではないか。海外に依存しないエネルギー開発として、原発再稼働やSMRの開発により重点を置き、海上国家や火山列島の利点を生かした洋上風力や地熱エネルギーや個別家庭での太陽光パネルによる再生可能エネルギーを整備することは防災対策としてのメリットは高いと考える。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
72	WEB3.0時代に入り、中央集権型のサーバを持つことなしに分散的にデータのやり取りができ、自分のデータを自分が管理する時代となる。ブロックチェーン技術による電子国家としてセキュリティ化されたエストニアのように行政サービスや地方自治の在り方を再構築することが求められるのではないか。	頂いた御意見を踏まえ、必要な検討を進めていく考えです。
73	「八王子ビジョン2022」の基本計画部分（10か年）が令和4年度（2022年度）に計画期間を終えるが、2022での「目指す姿」や「目標設定の目標値」の遂行と達成度、施策の展開（課題解決に向けて必要なこと）の取り組みが、市民には結果や成果として見えない。また、地域は何が変わったのか実感できない。	八王子ビジョン2022の達成状況については、施策ごとに設定した指標の目標値に対する進捗度で管理しています。平成25年度（2013年度）から令和2年度（2020年度）までの8年間の振り返りは、令和3年（2021年）10月に公開した「『八王子ビジョン2022』の総括」でまとめていますので御覧ください。 <a href="https://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisei/001/001/kihon/2022/p029945.html">https://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisei/001/001/kihon/2022/p029945.html</a>

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
74	<p>八王子ビジョン2022のP35に記載されている以下の市民自治とは、どのような施策を実現しようとしていたのか。その具体的な取り組みと成果はどうなっているのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民自治を推進するため、地域コミュニティの拠点である地域市民センターの役割の充実</li> <li>・地域に身近な拠点事務所において、市民自治を実現するための支援を行います。</li> </ul>	<p>八王子ビジョン2022における市民自治の推進は、「地域コミュニティの活性化」及び「市民と行政の協働」を施策として掲げて取り組んでいます。</p> <p>このうち「地域コミュニティの活性化」という施策では、地域コミュニティ活動に幅広い世代が参加し、地域住民自らの手で地域づくりを行うことの実現を目指しています。具体的な取組としては、地域コミュニティ活動の拠点となる市民センターにおいて、更なる活用や機能充実を図るため、公衆無線LANのアクセスポイント整備や施設空き状況をホームページに掲載開始するなど、利用しやすい環境整備を行いました。</p>
75	<p>八王子市地域づくり推進基本計画方針（令和2年3月）p1の内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・方針策定の背景とその目的の記述の中で「団体自治」、「住民自治」という表現は分かり難い。</li> <li>・記述内容について、行政と市民では相当な乖離があり、行政の自己満足でまとめられている。</li> </ul>	<p>頂いた御意見を踏まえ、長期ビジョンにおいては意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。</p>
76	<p>未来を拓く原動力の 地域自治の「地域自治」とは具体的にどのようなことなのか。ビジョン2022年の市民自治を実現する支援とはどのように関連しているのか。また整合性について分かり易い説明をお願いしたい。</p>	<p>「地域自治」は市民自治を更に推進していくため、地域が主体となり、地域の実情に合ったまちづくりを行う地域単位での自治を想定しています。</p> <p>頂いた御意見を踏まえ、原案において関連性や整合性が伝わる掲載方法を検討していく考えです。</p>
77	<p>「2.長期ビジョンの概要」の「構成」の中で「重点テーマ及び取り組み方針」、「施策」は令和12年度（2030年度）に向けて今後策定していきます。」としているが、2022年以降2030年までの期間のビジョンとその施策、具体的なアクションプランは、いつまでにどのような内容で明らかにされるのか。更に2040年につながる関連など、分かり難い。</p>	<p>「重点テーマ及び取組方針」は素案でも示しておりますが、「施策」は原案でお示しします。アクションプランに相当するものについては、長期ビジョンの策定と並行して検討を進めているところです。</p> <p>頂いた御意見を踏まえ、原案において関連性が伝わる掲載方法を検討していく考えです。</p>
78	<p>ビジョンを策定しても、継続と持続する組織体系ができていなければ、絵に描いた餅である。</p>	<p>頂いた御意見を踏まえ、必要な検討を進めていく考えです。</p>
79	<p>人口減少により、市税等の減収と地方交付税等の減収もあり、又、八王子市の職員も減ることとなり、行財政改革が必要不可欠となる。これらの社会環境の変化に適応した八王子市の長期ビジョンを策定することになると思う。</p>	<p>長期ビジョンは、社会環境の変化に対応する柔軟性と、未来のために真に必要なことに確実に取り組んでいく実行性の双方を備えた計画とすることを目指しています。</p>
80	<p>基本理念に掲げる、「協働のまちづくり・自立都市の実現」は、まさに基本となると思う。この基本を目指すには、『人とひととの支えあい、つながり』、市民・行政の互いの役割と責任による『協働』の2つの大きな柱ではなく、責任を持って遂行する部への『各部・課の参画』を含めた3つの大きな柱ではないかと考える。</p>	<p>基本構想の実現に向けた2つの大きな柱は継承します。引き続き、行政として組織マネジメント、庁内連携体制を図っていく考えです。</p>
81	<p>2040年の姿として、11の背景を掲げているが、未来を拓く原動力は何故2つなのか。地域自治と共創では今のままである。ここに、『協働』が入らなければ、6つの都市像を実現するのが困難である。理由は、人口減少に伴う経済の衰退、地域の担い手不足、社会保障の増加、地域コミュニティの衰退等が言われている。これらを解決する為に、基本理念としている『協働』を入れることにより、「持続可能な八王子市」となる。</p>	<p>長期ビジョンは、八王子ビジョン2022の柱である、「人とひととの支えあい、つながり」と市民・行政の互いの役割と責任ある行動による「協働」は継承し策定します。</p> <p>「未来を拓く原動力」は、今後の社会環境の変化を踏まえ、この2つの柱をより発展的に捉えた内容として「地域自治」と「共創」を掲げるものです。</p> <p>頂いた御意見を踏まえ、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。</p>
82	<p>変革のキーワードは、「デジタル・トランスフォーメーション」と「カーボンニュートラル」、さらに人口減少に対して『子育て世代への投資』が必要である。次に掲げる重点テーマ及び取組方針の「未来の主役づくり」へのインパクトが弱すぎると思う。ここに示す事により、八王子市の政策の優先順位を決定づける事になるからだと考えている。</p>	<p>「変革のキーワード」は、地域経営の変革に向け、社会や行政のあり方を再構築する取組を全施策共通のキーワードとして定めています。子ども、子育て世代を対象とする施策展開は、これまで以上に重要であると認識していますので、頂いた御意見を踏まえ、必要な検討を進めていく考えです。</p>

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
83	地域自治を進める為に、特別区域に指定頂く事により職員と地域住民の協働の地域自治が出来ると考える。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
84	八王子市の東部地区（多摩ニュータウン地区）は、山間部を開発したこともあり、かなりの高低差がある。高齢者の外出が少なくなってきたり、認知症だけでなく健康への影響も懸念される。今後、更なる高齢化が進むことが予想されるので、はちバスやそれに相当するバス路線などの移動手段の整備が急務である。	頂いた御意見は、姿 「住み慣れた地域で元気に年を重ね、人生100年時代を生き活きと暮らしている。」及び姿 「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
85	八王子市の東部地区（多摩ニュータウン地区）には、障害のある方やひきこもりの方が地域社会との交流がもてる地域活動支援センターがない。高齢者、子供、外国人、障害者などを含めた住民の多世代間交流の場、フリースペースの設置も併せて検討して頂きたい。	頂いた御意見は、姿 「人とひと、人と地域など多様なつながりを実感し、ほっとする住みよいまちをみんなでつくっている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
86	多文化共生のまち 長期ビジョンでは、暮らしやすいまち、安全なまち、便利なまちという3点が軸となっている。そして、暮らしやすいまちなかに「だれもが」という点が強調されている。その中に、一般の市民、子ども、女性、高齢者、障害者、外国人などが含まれているのだと思う。誰に対しても暮らしやすい「まちづくり」というのは、言葉としてはきれいであり、魅力的に思えるが、これから本当に「いい」まちづくりを目指すのなら、もっと具体的な記述が必要だと思う。特に、「外国ルーツの人々」として住みやすいまち、という視点がとても重要だと思っているが、それに対する具体的な記述は一切ない。また、21もの大学がある学園都市であり、多くの留学生が八王子の中で学生生活をしているにもかかわらず、卒業すると八王子市に留まって活動したいという留学生が少ないまちでもある。いくら「協働」と言っても、「共生」ができていない「まち」に留まっているのではないのか。また、外国ルーツの「こどもたち」が幸せに成長できているまちなのか。八王子に来て学校に入って、八王子でよかったとみんな、感じているのか。そういう制度が八王子には十分、あるのか。その点について真剣に考え、提言する方は八王子市関係者にはいないのか。	具体的な施策は原案でお示しします。 頂いた御意見は、姿 「それぞれの個性を互いに認めあい、それぞれが望むフィールドで活躍している。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
87	本気での土地活用 空き家問題は、気候変動問題と同じように、本当に問題化した後では取り返しのつかない問題である。今、本気で空き家やゴミ屋敷の問題に取り組まなければ、本当に取り返しのつかないことになると思う。これらを活用して、多文化共生スペースにできないものか。そうすれば、留学生にも協力してもらい、地元の人々との本当の交流の中で、まちの活性化が実現できるのではないのか。そういうことができる八王子市になってほしいと思う。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
88	今回のパンデミックで今迄の行政の箱物・天降り・予算の使い方を見直し 節約を求め。既存の物を利用してアイデアを集めて予算を先々のインフラ整備・災害・少子化・後退する経済に使用すべきと思う。再開発による土地評価を上げるのは本当にその町の景気が良くなっていれば良いがブランドで考えられては困る。	頂いた御意見を踏まえ、必要な検討を進めていく考えです。
89	医療刑務所跡地に民間企業が使用できないのは不合理で(ホームセンターとかを誘致できない)法律を変えて行うべき財務省は勝手すぎる。国民のことを考えるべきだ。責任を取らない、金銭感覚がズレてる公務員(全てとは言わないが)たちに良い仕事はできるのか？市民の社会参加をもっと上げるのも必要と思う。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
90	基本的な考え方とは言え、今から20年先のことはいかにも長い。	人口減少、少子高齢化など様々な社会環境の変化に対応し、明るい八王子の未来をつくるために、2040年を展望した、令和5年度（2023年度）から令和12年度（2030年度）までの8か年を計画期間とする長期ビジョンを策定しています。

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
91	<p>「未来の年表」～人口減少日本でこれから起きること～（河合雅司著・講談社現代新書）続編の「未来の年表2」では、今から2040年までに起きることとして下記が挙げられており、先行き八王子市も例外ではないトレンドだと言える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ひとり暮らしの社会」が本格化（2022年）</li> <li>・3人に1人が65歳以上の「超・高齢者大国」へ（2024年）</li> <li>・ついに東京都も人口減少へ（2025年）</li> <li>・認知症患者が700万人規模に（2026年）</li> <li>・百貨店も銀行も老人ホームも地方から消える（2030年）</li> <li>・全国の住宅の3戸に1戸が空き家になる（2033年）</li> <li>・「未婚大国」が誕生する（2035年）</li> <li>・深刻な火葬場不足に陥る（2039年）</li> <li>・自治体の半数が消滅の危機に（2040年）</li> <li>・高齢者人口が4000万人とピークに（2042年）</li> </ul>	<p>情報の御提供ありがとうございます。 頂いた情報を踏まえ、必要な検討を進めていく考えです。</p>
92	<p>めじろ台地区でも総人口8,200人の内65歳以上が40%を超えており、わが国の40年先の高齢化率になっている。昭和30年代に開発された住宅街はめじろ台と同様な流れとなっていることは間違いない。このままではやがて限界集落になる。こうした現実を市が抱えていることを認識しての長期ビジョンでありたい。市が唱えている「市民力」の必要性はこれから益々重要性を増してくる。</p>	<p>少子高齢化の進行など、社会環境の変化を踏まえたくうえで長期ビジョンの策定を進めています。 頂いた御意見を踏まえ、必要な検討を進めていく考えです。</p>
93	<p>概念と長期ビジョンの掲げ方の接点、将来起きる事項と現実的を踏まえた実現可能な施策の確立が望まれる。</p>	<p>頂いた御意見を踏まえ、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していくとともに、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
94	<p>長期ビジョンの中で重要なのは、やはり市の生産年齢人口（15歳以上65歳未満）をいかに増やすかが課題ではないか。現在では70歳を超えても働ける時代ではあるが若い人をいかに市在住に導けるか。流山市の掲げた「母になるなら流山市に」のような、ちょっとした工夫が思わぬ成果に結びつくことにもなる。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
95	<p>全地球規模で、世界的に論じられているSDGs、脱炭素なども長期計画にどう落とし込むかも検討課題と思う。</p>	<p>本市は、今後も基本計画を推進することで、SDGsの達成に貢献していきます。また、脱炭素については「変革のキーワード」に「カーボンニュートラル」を掲げ取り組んでいく考えです。頂いた御意見を踏まえ、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。</p>
96	<p>JR、民鉄の駅周辺(近辺)にミニ図書館の設置 現在、八王子市には9箇所の図書館と地区図書室としては15箇所があるが、いずれも街中にあり多くの人が利用するのにちょっと不便である。 駅と言えば誰でもが分かり、交通の便も良いはずである。商業施設もあり利用客がもっと増えると思う。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
97	<p>道の駅の増設 八王子市内・郊外・近郊都市にはまだまだ多くの農家がある。新鮮な野菜・果物が安く、スーパーや自宅軒先で販売されている。最近では生協でも取り扱いされ、生産者宅訪問なども企画されている。八王子市内と限定しないで近郊都市の農家を含め、道の駅を増設されれば、より農家の方々の活性化が図られると思う。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
98	<p>街並みを「きれいにし隊」、「子供・高齢者への安全・防災見守り隊」道路沿いの植え込み等に空き缶、空のペットボトル、枯れ枝等が捨てられている。また、立派な樹木もあるが名前が分からない。児童通学時には「交通指導員」がいるが、高齢者住宅や自然災害・防災時の「安全パトロール」「安全指導員」「防犯パトロール」・・・隊とし、対応時にポイントを付与することでシルバー世代の活性化になり、腕章・名札・チョッキなどを付けることにより、信頼と安心度が高まると思う。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
99	<p>歴史のアピールと健康増強 八王子市の現在の観光アピールは高尾山、滝山城が中心になっているように感じるが、「よこやまの道」「戦車道」「唐木田の道」「絹の道」「長池公園」「戦時中の高尾地下工場」その他多くの史跡・見処がある。ウォーキングを兼ね歴史の勉強と郷土への愛着を育て、高齢者の健康維持・体力増強を目指し医療費の低減を目指す。</p>	<p>頂いた御意見は、姿「住み慣れた地域で元気に年を重ね、人生100年時代を生き活きと暮らしている。」及び姿「お気に入りの『ふるさと八王子』の魅力発信し、世界が『Hachioji』の魅力を感じている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
100	<p>小中学生の学習補助(寺子屋学習室の充実)</p> <p>一昨年からのコロナ禍の影響もあり、学校休校・学級閉鎖が続く特にならぬ中、中学生の学力低下がみられる。基礎知識を知らないままに宿題を多く出されても取組み方法、進め方が分からない子が多くみられる。また、家庭都合で塾に行けない子、塾でも受け付けてもらえない子、同学年と並走出来ない子が多くいる。一昔に比べクラス人数30~40名と少なくなっているが、授業の他にクラブ活動、学校行事、報告書作成など学校の先生方も大変である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生対象の「学童保育」があります、また「八王子市生涯学習プラン」がありますが、小中学生の学習補助的な具体案が見当たりません。</li> <li>・現在少子化で生徒数も少なくなり、教室に余裕が出てきております。</li> <li>・この余裕ができた教室を「寺子屋学習室」として有効活用すべきと思います。ここで学習補助としてシニアが指導する。</li> <li>・教員資格が無くとも、実務経験を生かしヒントを与えることにより、勉強の必要性、楽しさを知り全体のレベルアップを計る。</li> </ul>	<p>頂いた御意見は、姿 「ワクワク感を持って、「やりたい！」に挑戦でき、笑顔で自分のみちを歩んでいる。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
101	<p>多摩地区に第2の山手線、第2の筑波都市を構築</p> <p>多摩地区には都心に比べ山あり、清流あり、緑地が多くある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぐりーんうぉーく多摩、イーアス高尾等の大型店舗、</li> <li>・東京医大・東海大学・昭和医科大学等の医療機関、</li> <li>・東京都立大・中央大・明星大・法政大・多摩美大など多くの大学、高専</li> <li>・高尾山、陣馬山、小山内裏公園、蓮生寺公園、長池公園、大栗川遊歩道</li> </ul> <p>近郊都市部には津久井湖、相模湖、昭和記念公園などがある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JR橋本駅(神奈川県相模原市)にはリニア新幹線駅(JR東海)の停車駅となり現在、新設工事中である。</li> <li>・多摩モノレールを多摩センター駅から延長して南大沢、相模原、橋本、高尾、八王子、拝島、立川を結ぶ路線を新設し多摩循環線(第2山手線)を新設する。</li> </ul> <p>八王子市を恵まれた観光、情報・技術、医療機関のゲートウェイとし100万都市を目指す。さらに多摩地区に第2の山手線、第2の筑波都市を構築する。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
102	<p>防災対策として緊急用品倉庫の設置と防災意識の向上・訓練</p> <p>東日本大震災から10年が過ぎた。日本は昔から地震が多く発生し慣れっこになっているが、東日本大震災で目が覚められたと思う。私自身は個人的にボランティア活動として福島県いわき市に滞在し、約半年間瓦礫撤去、炊出し、支援物資配布を行った。その時の経験を踏まえ下記を提案する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中学校を含め高校・大学校及び大型公園は児童・生徒・地域住民の避難場所となる。その為に敷地内の片隅に防災設備の予備品・緊急食糧(3~7日間)の貯蓄庫を設置する。</li> <li>・大型・高層マンションは災害時に避難することも出来ず部屋に留まらざるをえない。その為に防災用品・緊急食糧(3~7日間)の備蓄義務を指導する。また、住民台帳、緊急対応機器の定期点検の義務付けをする。</li> <li>・八王子市内にもハザードマップがあるが、富士山が数年前から微動が続いている。何時噴火するか分からないが、一旦噴火すると八王子市内には10cm程度の灰が積もると言われている。交通渋滞、呼吸困難、灰の表層雪崩、河川の氾濫が懸念される。</li> <li>・近くに立川断層が走っている。大きな地震でこの断層に亀裂、隆起が生じるとビル・家屋の倒壊、土砂崩れ、道路寸断、水道断水、多摩川・浅川の氾濫、オイルターミナル損壊などが予想される。</li> <li>・小・中・高・大学の学校、地域ブロックごとに防災訓練、避難訓練、AED使用方法について定期的に実施する。</li> </ul>	<p>頂いた御意見は、姿 「一人ひとりが高い防災意識を持ち、互いに支え合いながら、強さとしなやかさを持ったまちで安心して暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
103	<p>「実行性」だけでなく、事業を実施することにより未来のために目指す方向性に近づくことができるように、「実効性」を備えることが必要と考える。</p>	<p>真に必要なことに確実に取り組んでいく「実行性」と効力を発揮する「実効性」の双方を備えた長期ビジョンを目指していく考えです。</p>
104	<p>2040年に実現できていれば八王子は素晴らしい「まち」になると思う。そのためには、この11の目標がそれぞれに途切れることなく、有機的に関連した施策を進めていくことが必要と考える。</p>	<p>頂いた御意見を踏まえ、必要な検討を進めていく考えです。</p>
105	<p>本素案の策定を踏まえた今後の所管部署における実施計画において、真の意味での「地域産業のイノベーションによる、より便利で豊かな生活」の享受に向けて具体的な計画の策定を希望する。</p>	<p>長期ビジョンのアクションプランに相当するものについては、長期ビジョンの策定と並行して検討を進めているところです。なお、長期ビジョンは本市の最上位計画となるものであり、各所管・分野において長期ビジョンを踏まえた個別計画の改定等を進めていく考えです。</p>
106	<p>事業継続・承継の全面サポート 親族内事業承継をはじめとするM &amp; A事業支援策（中小企業庁とも連動）について、現場目線で専門家としっかりと支援を行い、廃業させることなく残せるものは残していき、宿場町桑都八王子の古き良き商工業を、若き経営者への世代交代を進めるべきである。</p>	<p>頂いた御意見は、姿 「地域産業のイノベーションによって、より便利で豊かな生活を享受して暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
107	<p>SDGsを活用した企業誘致 八王子は、ごみ排出量の少なさが3年連続で日本一という素晴らしい自治体である。これらを積極的にアピールし活用してSDGs・カーボンニュートラルでの環境対応が求められる企業に対し強力な企業誘致施策の実施を行うべきである。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
108	<p>国・都と連携したグローバルな企業誘致 MICE22の推進では、今後の具体的経済効果の見込みだけでなく、積極的な企業誘致策も盛り込むべきである。行政での産業振興部門がリーダーシップを取り、地元商工会議所とも連携して大型企業誘致に邁進して頂きたいと考える。</p>	<p>頂いた御意見は、姿 「地域産業のイノベーションによって、より便利で豊かな生活を享受して暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
109	<p>大胆な具体的なDX政策の明示 高齢者社会での独居世帯において、例えば見守りのための緊急医療通報システムや体調管理情報のAIによる情報共有化等で、安心した社会を作り上げるべくDX政策を行政から大胆に展開すべきである。</p>	<p>長期ビジョンでは「デジタル・トランスフォーメーション」と「カーボンニュートラル」を、地域経営の変革に向け、社会や行政のあり方を再構築する「変革のキーワード」として定めています。 頂いた御意見を踏まえ、必要な検討を進めていく考えです。</p>
110	<p>行政が積極的に住民避難訓練等を促進して災害に備える力を住民がつけてきたことは素晴らしいと思うが、減災の対策と共に、これ以上のリスクを増やさないための開発規制、既にリスクのある地域への、保水力を高めるための広葉樹植林等の積極事業を加速させる必要があるのではないかと。また、減災に資する「みどりの適正管理」との文言には期待するが、どの程度の強制力を持つのか。</p>	<p>頂いた御意見は、姿 「一人ひとりが高い防災意識を持ち、互いに支えあいながら、強さとしなやかさを持ったまちで安心して暮らしている。」及び姿 「自然と調和したまちで、みどりあふれる美しい空間を満喫しながら心豊かに暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。なお、「みどりの適正管理」については、姿実現に向けた方向性であるため、具体的な施策展開は今後の施策検討により対応していく考えです。</p>
111	<p>災害時の避難所や応急給水が可能な通常の公園と異なる人々が集うエリア作りを推進していただきたい。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
112	<p>ごみ排出量少なさを日本一に胡座をかかず、再生可能エネルギーを普及させ、環境負荷ゼロを目指す方向性は素晴らしいと思う。ごみ排出量の少なさも継続して全国上位を保ち、再生可能エネルギーが八王子を支えるようになれば、環境先進都市として、全国から視察が来るようなまちになり、差別化が図れると考える。ロードマップをきちんと作成して、戦略的に進めていくべきである。再生可能エネルギー関連企業を八王子に誘致し、市としても推し進める方針である産官学連携を図っていただきたいと考える。一方、都市の集約化・コンパクト化によるエネルギーの効率化に関しては、P20「住み慣れた地域で元気に年を重ね、」の文言と齟齬があるのではないかと考える。都市のコンパクト化は少子高齢化問題を抱える場所ではよく聞くコンセプトではあるが、地域で実践、環境負荷ゼロ、というP28の文脈からはむしろ、各地域での地産地消小規模再生可能エネルギーの導入こそが、八王子にはふさわしいのではないかと考える。八王子の特色を考慮した上での政策への反映をお願いしたい。</p>	<p>「環境負荷ゼロのまち」に向けては、長期的な視点を持ち、事業者、大学などと連携していくことも重要であると認識しています。頂いた御意見を踏まえ、原案策定に向けて具体的な検討を進めていく考えです。</p> <p>また、都市の集約化・コンパクト化については、姿「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」でも言及していますが、エネルギー以外にも導入効果が見込まれるものもあるため、頂いた御意見を踏まえ、必要な検討を進めていく考えです。</p>
113	<p>ウォーカブルなまちづくりは市民として大賛成である。八王子には全国に誇れる、東京中心部から1時間圏内で行ける高尾山、恩方地区の自然がある。中心市街地、例えばユーロードに八王子の自然を活かした緑と水のあふれる通りをすることが必要である。また、恩方地区やその他の地区にもウォーキングやジョギングがしたくなるエリアやストリートを作り、ウォーカブルエリアを結ぶバスを無償又は低料金で運行させて、ひろい八王子を隈なく回れる仕組みを作ることが良いのではと考える。多摩地域で近隣市に何もかも追い越され、市民が胸を張って八王子の長所と呼べるものが高尾山と郷土愛ほどしか残っていない現実を見据えると、八王子の特色を最大限活用したまちづくりを望む。</p>	<p>頂いた御意見は、姿「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」及び姿「お気に入りの「ふるさと八王子」の魅力発信し、世界が「Hachioji」の魅力を感じている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
114	<p>地域主体の観光まちづくりは非常に重要であると思う。しかし、八王子市のPRIは非常に弱いと思う。まちづくりとPRとの両輪でしっかり推進してほしいと考える。</p>	<p>頂いた御意見を踏まえ、原案策定に向けて具体的な検討を進めていく考えです。</p>
115	<p>「切れ目のない質の高い教育」の意図するところが分かりにくいと思う（特別支援教育ではよく使われるが）。</p> <p>基礎自治体としての八王子としては、まずは、市立小中学校における環境整備や教員の多忙化の解消による教員が本来の教育に専念できる「仕組みづくり」、特別な支援を要する児童・生徒への手厚い教育に重点を置くべきと考える。また、市外の学校に通う児童・生徒が地域に軸足を置くことができる「仕組みづくり」もあれば、八王子における未来の主力づくりにつながると思う。</p>	<p>頂いた御意見を踏まえ、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していくとともに、原案策定に向けて具体的な検討を進めていく考えです。</p>
116	<p>八王子市内の大学と連携して安く簡単に老若男女が市民学習できる仕組みを是非とも作って頂きたい。「学園都市八王子」として、行政側が積極的に大学側にアプローチすることにより大学のポテンシャルを八王子のために活用すべきと考える。また、「働き方を選択できる環境づくり」では選択によって不利にならない仕組みづくりも必要と考える。</p>	<p>頂いた御意見は、姿「ワクワク感を持って、「やりたい！」に挑戦でき、笑顔で自分のみちを歩んでいる。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
117	<p>「みんなで目指す2040年の姿」、「変革のキーワード」、「未来を拓く原動力」、「重点テーマ及び取組方針」は、それぞれ意味ある内容であることは理解できるが、それらの関係性に関しては理解しづらいと考える。</p> <p>例えば、重点テーマは、11の2040年の姿をどのようにカバーするのか/できるのかが分からないため、更なる明確化が必要ではないかと考える。</p>	<p>頂いた御意見を踏まえ、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。</p>
118	<p>長期ビジョンとの位置付けであれば、もう少しビジュアルな内容が示されて、市民がイメージを共有できることが重要ではないかと考える。</p>	<p>頂いた御意見を踏まえ、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。</p>
119	<p>「あなたのみちを、あるけるまち、八王子」は、独立したスローガンなのか。</p>	<p>本計画とブランドメッセージの関係性については、原案でお示しする考えです。</p>
120	<p>こんな取り組み自体、辞めた方がいい そもそもとして、2040年の事を考えるのに、準備期間が2030年までかかる時点で、意味が無い。生活が変わるほどの道路や建物の計画をこんな短時間でできない。</p>	<p>人口減少、少子高齢化など様々な社会環境の変化に対応し、明るい八王子の未来をつくるために、2040年を展望した、令和5年度（2023年度）から令和12年度（2030年度）までの8か年を計画期間とする長期ビジョンを策定しています。</p>

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
121	<p>取り組みの仕方も税金の無駄使い ワークショップに参加しているが、意義があるとも思えない内容である。外注にしているから費用も凄いだろうし、当日の進行の仕方も上手くない。そもそも、テーマの幅が広すぎて、抽象的で、数時間、数回しただけで、まとめる話でもない。集められる参加者の事もあり、申し訳ないが、「地域の声聞いているよ。パブリックコメントでも、市民の声聞いているよ」という風なパフォーマンスにしか見えない。</p>	<p>ワークショップに御参加いただきありがとうございました。当日の進行や組み立てについての御意見は今後の事業推進の参考とさせていただきます。 ワークショップは長期ビジョン策定と地域づくり推進事業の合同事業として実施しました。長期ビジョンの策定に向けては、地域の方々の思いを受け止め、皆様と共有できる目標を掲げて取り組んでいく考えです。 地域づくり推進事業では、ワークショップはあくまでも地域での議論のきっかけとして捉えておりますので、そこで完結するものではなく、今後の推進会議での活動につなげていく考えです。なお、ワークショップ参加者に対するアンケートでは97%の方から「ワークショップに参加してよかった」という回答を頂いているところです。今後も市民の皆様から聴取した意見を真摯に受け止め取り組んでいきます。</p>
122	<p>言ってることとやってる事が違いすぎる 例えば、重点テーマで、「地域全体で子供を支える」とあるが、見渡せば、老人が散歩したり、休憩する所はたくさんあり、老後の心配はいらないが、子育て世代に関してはこどもはボール遊びですら出来ない。ひどいと、子どもの楽しむ声は騒音とまで言われる始末。行政は、民事不介入であるから、何も出来ない。遊ぶ所がなく、はしゃぎ声も出せない所で、何を持って子どもを支えるのか。防犯カメラで、見まもってますって感じか。「切れ目のない質の高い教育を通して」とあるので、勉強だけして、おとなしく成長してればいいのか。外に出れば窮屈な状態が続く場で、未来を担う子どもの「生きる力」を育めるとも思えない。行政としては、そんなことなく、子どもも見てるよと思われるだろうが、市の予算、実際生活していても、老人にはやさしく、子どもに厳しくの様にしか思えない。市がその状況であることから、悪くなることはあっても、良くなる事はない。この先どんどん未来のある子育て世帯は離れ、生産性がなくなり、口だけしか動かない年寄りばかりになるだろう。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
123	<p>社会の変化が加速している中で、柔軟性と実行性を重視して臨む「チャレンジする市役所」に期待する。</p>	<p>御期待に応えられるよう、原案でお示しする施策を検討していきます。</p>
124	<p>素案は全般的には納得できる内容で、市民に伝える努力も評価するが、一部の表現について違和感があります。 「みんなで目指す2040年の姿」は市民の声として掲載するのは良いと思うが、素案の長期ビジョンの目標とするのには慎重にならざるを得ない。これはあくまで市民の願望と期待である。wantsとneedsを混同すべきではなく、多くの意見を分類、集約しつなぎ合わせた文章で、十分昇華されたものとは感じられない。</p>	<p>長期ビジョンでは、市民の皆様の声を基に「こうありたい(wants)」を「みんなで目指す2040年の姿」(目標)として設定し、共有したうえで、目標の実現に「必要なこと(needs)」を取組として掲載します。 頂いた御意見を踏まえ、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。</p>
125	<p>「未来」という言葉には違和感がある。「未来」はいつで、明確なイメージがあって使用しているのか。「未来を拓く原動力」「未来の主役づくり」などは「ビジョン達成のための」と言い変えたほうがストレートに伝わる。安易に新たな言葉を使うことは避けた方がよいと考える。</p>	<p>頂いた御意見を踏まえ、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。</p>
126	<p>1/15広報特集号にある「計画の位置づけ-自立都市の実現」は「自律都市」としてほしい。今後の社会変化に対応するには地域の主体性、即ち「自律」とその基盤となる「自給」を推進することが重要と考える。</p>	<p>「律する」という意味も含めて、自らの意思で行動していくという思いから「自立都市」という言葉を使用しています。</p>
127	<p>市と自治会の協力により数年間空地になっていた場所にお店がオープンした。雑貨、スーパー程ではないが食料品、菓子、酒類も揃っている。車を使わなくても歩いて行けるのは、近くにお店が無かった事で本当に有難い。この地域ですっと暮らしていけると明るい気持ちにさえなる。乳母車を押した若い人、杖や押し車のお年寄りも散歩がてらか立ち寄っている。</p>	<p>頂いた御意見は、姿「人とひと、人と地域など多様なつながりを実感し、ほっとする住みよいまちをみんなでつくっている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
128	<p>同じ地域で暮らし続けていける環境が整っている事が、人を元気にさせてくれると思う。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
129	地域内で人が集まれるイベントや助け合いネットワークの活用（顔見知りが増えることの大切さ）（スマホやパソコンのサポート）	頂いた御意見は、姿 「人とひと、人と地域など多様なつながりを実感し、ほっとする住みよいまちをみんなで作っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
130	交通の便利さ、買い物のしやすさ、自治会が充実していることも大切である。（住民に目が注がれていると感じることの安心感）（コミュニティバスの実現）	頂いた御意見は、姿 「人とひと、人と地域など多様なつながりを実感し、ほっとする住みよいまちをみんなで作っている。」及び姿 「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」などの実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
131	行政機関、公共施設が身近にあり手続きやコミュニティが気軽に出来ること（地域に銀行、郵便局のATMの設置がないのは不便）	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
132	大げさなことではないが、一人一人が気持ちの元気をもち続けられる街づくりを望む。	頂いた御意見は、姿 「住み慣れた地域で元気に年を重ね、人生100年時代を生き活きと暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
133	八王子にサードプレイスを創る。サードプレイスとは家族、学校、職場とは異なる地域の居場所。少子高齢化、情報化、アフターコロナを迎える社会にとって八王子がサードプレイスになる。 1 市内の住民の交流を活発化 2 自然があり、商業施設があり、アクセスがいい八王子を発信 3 都民のサードプレイスへ	交流を創出する居場所づくりは重要であると認識しています。頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
134	素案について、記載内容に対する変更や訂正などの意見はない。中学校区ワークショップに参加をさせていただいたが、それぞれから出た意見を集約できている内容と感じた。	中学校区別ワークショップに御参加いただきありがとうございました。引き続き、市民の皆様の声を受け止め、目標を共有できる長期ビジョンを策定していきます。
135	「市民と市の協働」のような市民一人一人が自らを参画者であると認識してもらおう具体的な方法などの考えがあるのか、と感じた。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
136	「人口減少、少子高齢化の進行」では、将来推計がグラフで示されていて分かりやすいが、「厳しさを増す地方財政」についても歳入、歳出の将来推計を示してほしい。税収減少等で安定的な行政サービスが維持できない場合は、市民生活にどのような影響が出るのかを伝えていただきたい。そのことで、行政に全て頼るのではなく、自助・互助・共助の必要性、人とひと、人と地域の支えあいが必要なことを伝えることになるのではないかと。	原案では、中長期的な財政状況などのデータをお示しする考えです。
137	11のみんなで目指す2040年の姿は、大変すばらしい内容で共感する。実現に向けた施策が、実行可能で全市民が共感を得て参画できるものが策定されることを期待する。	御期待に応えられるよう、原案策定に向けて具体的な検討を進めていく考えです。
138	計画期間の8年は長くはないか。年次別の作業工程を示してほしい。	社会環境の変化に迅速、柔軟に対応していく必要があるため、あらかじめ見直し時期を示すことも含め、原案策定に向けて具体的な検討を進めていく考えです。年次別の作業工程につきましては、アクションプランに相当するものをお示しするべく、長期ビジョンの策定と並行して検討を進めているところです。
139	個別施策の実施に当たっては、具体的な目標値を設定するなど施策の進捗状況を明確にし、事業を推進されたい。	頂いた御意見を踏まえ、原案策定に向けて具体的な検討を進めていく考えです。
140	「地域自治の推進により地域課題の解決を図っていく」とあるが、町会・自治会の未加入者の増加、地域社会における近隣関係の変化、連帯感の希薄化が進み、地域コミュニティを望まない住民も多数存在する中で、地域自治を推進する方策が見いだせるのか甚だ疑問である。「協働」から「共創」と文言を変えても問題解決に繋がらない。行政の役割と責任ある行動とは何をするのか明確にしていきたい。	長期ビジョンは行政の責任と役割、目標を明確にする行政計画です。地域自治につながる取組として、中学校区を基礎単位とした地域づくりを推進していきます。御意見を踏まえ、原案策定に向けて具体的な検討を進めていく考えです。
141	地域自治を推進するためには、市職員によるプロジェクトチームを再編成し、本来業務の他に担当地域（中学校区）を受け持ち、市全庁態勢で地域の活動に積極的に係わることによって、地域の課題解決や新たな人材の育成に繋がるものと考えてるので、計画に盛り込んでいただきたい。	頂いた御意見を踏まえ、原案策定に向けて具体的な検討を進めていく考えです。

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
142	事業推進に尽力した職員が報われるような人事評価等の実施をお願いしたい。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
143	重点テーマ及び取組方針、未来の主役づくりの3項目目「自然に健康でいられる環境と、、、」の文中で「自然に」が気になる。緑に囲まれて生きる、交通の便がよくて行きたいところに行けるなどストレスのない生活を送ることをいっているのか。自然体の自然とか、普通にとかの意味なのか。	「意識しなくとも健康でいられる環境」を意図して示しています。「経済財政運営と改革の基本方針2019(令和元年6月21日閣議決定)」でも「自然に健康になれる環境づくりや行動変容を促す仕掛けなど新たな手法も活用し～」と使用されていますが、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。
144	重点テーマ及び取り組み方針の中では自然環境を活用する、または調和した都市、観光のまちづくりに活用するとあるが、自然環境はまちづくりをサポートする二次的なものに見られているように感じる。今後さらに自然環境の重要性、八王子市の多様性、特有性の保全はまちづくりの資源として利用するためにも欠かせない基盤となる。	自然環境の重要性は認識しており、みどりの保全にも引き続き取り組むとともに、みどりの持つ多様な機能を活用していくという考えで長期ビジョンの策定を進めています。
145	「八王子ビジョン2022」の総括をしたうえで、それに続く「(仮称)はちおうじ未来デザイン2040」を策定しようとしていること、また記載されている基本方針、基本計画、基本目標などは適当と考えますが、やや抽象的な内容であることも否めないと思う。方針・計画・目標は、より具体的な項目、数値目標等を掲げた方が、取組内容が明確になってくると考える。	具体的な内容については、原案でお示しいたします。
146	プレビューにおいても成果の記載はあるが、結果やBefore After比較だけでなく、方針・計画・目標に対してその程度の達成度であったのかを可視化(数値化)する必要があると思う。なお、具体的な成果の記載は数値化が難しい項目については、ルーブリック評価を採用することなどにより、取り組みの成果・達成度を可視化することが必要だと考える。	頂いた御意見を踏まえ、必要な検討を進めていく考えです。
147	計画の遂行管理と取組の改善につなげるため、PDCAサイクルを導入したら如何か。PDCAサイクルの期間は1～3年とし、各計画の実行責任部署(またはプロジェクト組織)による自己評価・改善計画に加え、市議会議員、市職員、市民などからなる本プロジェクトの運営委員会において、毎年プロジェクト全体の点検評価と計画の改善をしていくことが肝要であると考え。	現行計画においてもPDCAサイクルを導入しています。御意見を参考にしながら、長期ビジョンのマネジメント方法を検討していく考えです。
148	市の一部、例えば小津・恩方等では高齢者が減少していると聞いている。高齢者夫婦や独り暮らしではご近所も遠く生活するのに不便なため、市街地のマンションなどに引っ越すケースが増えているとのこと。長期ビジョンでは、このような地区に若い家族が移り住み、定住するための施策を期待する。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
149	八王子市域は強固な地盤上にあり、首都からも近く交通網も整っている。昨今の新型コロナウイルス禍で、本格化したリモートワークと、東京中心部との行き来もストレスなくアクセス出来るので、低災害地として種々企業の本社や研究所などの頭脳部分の誘致を行う等、八王子市の地政学的優位性を活かした、都市計画を考える。民生も都心と変わらず、企業のBCPやレジリエンスにも適合する適地として十分な条件を有しており、十分にアピール出来ると思う。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
150	「まち」の活性化には住民の相互親和が効果的であり、親和の手段として、地域防災の互助活動の促進が効果的ではないかと思う。町会や市民への防災意識の啓発と防災・共助の組織づくりの促進・支援を行っていただきたい。	頂いた御意見は、姿「人とひと、人と地域など多様なつながりを実感し、ほっとする住みよいまちをみんなで作っている。」及び姿「一人ひとりが高い防災意識を持ち、互いに支えあいながら、強さとしなやかさを持ったまちで安心して暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
151	人口将来推計シミュレーション 国勢調査結果(平成22年、27年、令和2年)の数字を正確に使用すべきである。	正確な数値を使用しています。頂いた御意見を踏まえ、原案では図表も含めて意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。
152	路線バス網再編 中心市街地は、JR中央線八王子駅北口・南口で完全に分断されており、回遊性がない。改善例として、一日のうち数本は南大沢、みなみ野方面 南口停まりを北口に延長、同様に元八王子、川口方面 北口停まりを南口に延長する。	頂いた御意見は、姿「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
153	<p>交通難・空白地区の解消 地域循環バス(はちバス)は一部特定地域だけが恩恵を受けている。市全体の交通難・白地区の解消となっていないので廃止する。改善例として、小津町山間地域でのバス路線の助成の様に、交通空白地区の町会自治会管理の輸送手段、タクシー代の一部助成事業を拡大する。</p>	<p>頂いた御意見は、姿 「住み慣れた地域で元気に年を重ね、人生100年時代を生き活きと暮らしている。」及び姿 「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
154	<p>多摩モノレールの実現性 東京都事業であり、都市計画決定、用地買収、工事着工を考えると30年後以降の完成と想定される。20年後には10万人減となり、採算性・必要性がなく、プライオリティは低い。新たに市の事業として、LRT導入を検討した方が良い。</p>	<p>頂いた御意見は、姿 「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
155	<p>八王子ニュータウン(みなみ野シティ地区)の見直し JR八王子みなみ野駅開業、街開きして25年になり、人口も増加し、2万6千人を超えた。公共の文化施設は市民センター分館しかなく、公共の体育館・運動施設(テニスコート等)が不足している。居住者長期確保のため施設整備を拡充する。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
156	<p>大規模賃貸住宅団地の活性化 高度成長期に完成した「グリーンヒル寺田」、「館ヶ丘」等の大型賃貸住宅団地は超高齢化や交通が不便であり、ゴーストタウン化しているため、UR都市機構の「地域医療福祉拠点化」、「再編整備計画」事業に市も積極的に加わって欲しい。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
157	<p>昨年まで都心に勤めていたため、正直八王子に関心がなかった。周りの方も市外での勤務が多く、関心は薄そうである。その現れか、自治会も共通テーマ(例えば街灯整備など)が見つからずお祭り以外は目立った活動は見られない。これからの20年は、環境問題への取り組みを中心に抜本的な対応が求められていることを勘案すると、下記を大前提にする必要があると考える。 ・これまでの継続を前提にするのでは未来はない ・成長前提でなく継続できるデザインが求められる ・次の世代に色々な面での負債を残さない</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
158	<p>地域コミュニティ(特に住宅地域)活性化 コミュニティで完結する範囲を広げ、市に関心をもたせる環境を作る。</p>	<p>頂いた御意見は、姿 「人とひと、人と地域など多様なつながりを実感し、ほっとする住みよいまちをみんなで作っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
159	<p>再生可能エネルギーのマイクログリッドの推進 各家庭が地域を支える態勢構築</p>	<p>頂いた御意見は、姿 「地球規模で考え、地域で実践し、環境負荷ゼロのまちを目指しながら暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
160	<p>近隣参加可能な農業・林業のオープン化 地産地消範囲の拡大</p>	<p>頂いた御意見は、姿 「自然と調和したまちで、みどりあふれる美しい空間を満喫しながら心豊かに暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
161	<p>高齢者活躍範囲の拡大 手伝いではなく責任ある業務への参画 公共分野でも企業経験者の活用場面はあるはず まずはボランティアから始めてはどうか</p>	<p>頂いた御意見は、姿 「住み慣れた地域で元気に年を重ね、人生100年時代を生き活きと暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
162	<p>地域内リユースを推進 リサイクルマーケットの開催 各戸コンポスト設置と農家連携</p>	<p>頂いた御意見は、姿 「地球規模で考え、地域で実践し、環境負荷ゼロのまちを目指しながら暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
163	<p>市政の充実 地域自治を進めるインフラ構築とサポートを充実させる。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
164	<p>業務が地域内、市内で完結する施策に注力 都市化はコミュニティを妨げることに繋がる。 市内完結により市税の増収、市債の減少を図る。 インバウンドはコロナで見る通り不安定要素であり、優先度を下げる。 地産地消、職住接近を推進。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
165	<p>フレイルゼロ 高齢者戦力化のため、自立高齢者を増やす。</p>	<p>頂いた御意見は、姿 「住み慣れた地域で元気に年を重ね、人生100年時代を生き活きと暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
166	市の業務を地域自治に移譲するためのDX 市はエッセンシャルワークに集中するため、地域自治に委ねる事項を増やす必要がある。そのためには地域自治の負担を軽減するためのDXに注力。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
167	地域自治に関わる教育推進 地域自治をできる人材は希少、これの増加のための教育体系の構築。 併せて、市の業務が変わっていくことを前提とした人材の確保・育成。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
168	3Rの一層の推進 リデュース・リユースは地域に委ねりサイクルを一層に推進し、リサイクル最大・ゴミ最小自治体を目指す。	頂いた御意見は、姿 「地球規模で考え、地域で実践し、環境負荷ゼロのまちを目指しながら暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
169	里山復活による生態系維持 里山維持は地域自治の核になる。併せて環境改善に資する。 土地活用は地域自治を優先し、産業利用の優先度を下げる。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
170	インフラの計画的改修 新たな箱物は抑制し、現状のインフラを長期維持する。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
171	国や都の施策に安易に同調しない 圏央道は便利にはなったが、八王子のメリットはどう評価するのか？ リニアも八王子への効果は限定的と考える。	圏央道については、企業立地の進展、新たな雇用の創出、観光圏域等の経済の好循環につながるなど、特に、首都圏の物流業界に大きな影響を与えていることから、本市のメリットは大きいものと捉えております。 頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
172	八王子は比較的災害に強い街だと思う。その意味で、他地域で災害が発生した場合に影響を最小化する対策も重要となる。	頂いた御意見は、姿 「一人ひとりが高い防災意識を持ち、互いに支えあいながら、強さとしなやかさを持ったまちで安心して暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
173	八王子市中心市街地まちづくり方針の成果の一つである、地区整備計画に図化され述べられている、市街地の更新対する再開発手法の積極展開、地域地区の環境を踏まえた街並み誘導手法の採用、歩行者優先の道路空間の整備等ウォークアブルなまちづくりへの計画の考え方、を述べられているが、その具体的な計画年限や具体的な事業については、全く触れられていない。～ について、実施スケジュールや具体的な計画について、可能な範囲でご教示いただきたい。	の事業の一つとして取り組んでいる旭町・明神町地区での再開発事業のスケジュールや計画内容は権利者の皆様と検討の段階です。同地区を含む区域のまちづくりの構想を令和4年(2022年)3月にまとめましたので、その実現に資する事業となるよう検討してまいります。このほか、八王子駅周辺においては、再開発に向けたまちづくり連絡会の取組を支援しています。 に対応する事業としては、八王子駅西放射線ユーロード周辺の細街路において、景観舗装整備をこれまで実施しています。
174	南北方向の道路と東西方向の道路の歩道環境の質的相違が顕著である。南北の通り、例えば、ジョイ五番街通りでは、車は一方通行、車道には駐車帯、駐輪場も駐車帯と駐車帯の中間に整備される等、歩車共存の道路整備がなされている。一方、東西方向の道路環境(れんが通り、みさき通り等)は、道路幅員が十分ではないうえに、歩道と車道は路側帯で区分されているのみ、しかも電柱が所々設置されているために、車と人がすれ違う際には大変危険な状況となっている。また、八王子の市中心市街地の最大の特徴である、東西の放射通りのうち、西放射通りユーロードは歩行者専用として整備されているにも関わらず、東放射通りアイロードでは、JR八王子駅と京王八王子駅間の朝夕の通勤時間帯の混雑度は危険水域に達している。	頂いた御意見は、姿 「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
175	この計画が、2040年時点での推定される人口や高齢化率を基に長期ビジョンを策定したものなのか、それとも推定される人口や高齢化率を改善する数値目標をもって長期ビジョンを策定したものなのかを明確にする必要があると思う。	これまでに経験したことがない2040年時点における社会環境に適応していくことに加え、その時点までの移行期において改善可能なものに対し対応していくことの両面から計画を策定していく考えです。
176	この計画が、2040年時点での推定される人口や高齢化率を基に長期ビジョンを策定したものと思われるが、2040年には2割近くの約10万人が減り、高齢者率が約35%になるため、地域では空き家・空き地の増加と支援者の減少が起こる。この問題を重点課題と位置付けて計画が策定されていないように思う。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
177	計画書の編集については、計画の基本方針の番号が2ページは(1)、3ページは、19ページ以降は のように表現されていて、統一性が無い。加えて3ページの基本方針のイラストの色使いと19ページ以降の表の色使いは統一した方が良いと思う。	頂いた御意見を踏まえ、原案において掲載方法を検討していく考えです。

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
178	2つのキーワード「自然」と「MICE」で八王子市における将来の活性化を提案する。八王子は年間空気が清浄で眺望も良く、自然を享受するのに最適である。また、大都市圏からのアクセスに大変優れている。「自然」資源活用健康増進プログラム(仮称)と「MICE」誘致により、市内に外部から人を呼び込むことが可能である。それらにより市内にヒト、モノ、カネ、情報がもたらされ経済的・社会的・文化的効果、雇用促進効果、知名度高揚等観光関連産業のみならず商業・流通産業やその他諸産業振興に多大な波及効果が考えられる。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
179	豊富な「自然資源」を活用、健康増進プログラムを構築し、自然の中で数日間の健康づくり行動を実施。	頂いた御意見は、姿「住み慣れた地域で元気に年を重ね、人生100年時代を生き活きと暮らしている。」及び姿「自然と調和したまちで、みどりあふれる美しい空間を満喫しながら心豊かに暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
180	宿泊を伴う「MICE」誘致。宿泊・飲食を主体に一般観光客よりも多額の消費額が期待されるため、他の要素とも組み合わせ参加者に可能な限り長期に滞在してもらおう工夫が必要。また、多数の外国人学生や関係教職員を要する大学と海外取引のある企業の存在を考慮し、外国人を巻き込んだ種々のMICE開催は八王子をグローバルに売り込む絶好の機会であり、そのインパクトは絶大。	頂いた御意見は、姿「お気に入りの『ふるさと八王子』の魅力発信し、世界が『Hachioji』の魅力を感じている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
181	東京都に残る自然豊かな環境の維持・保全の役割を担うとされている「市街化調整区域」の具体的な将来像を明確にすることを求める。昭和45年に市街化調整区域(区域区分)が定められてから既に50年以上が経過した。	本市では、市街化調整区域にふさわしい土地利用のあり方と施策の方向性を示した「八王子市市街化調整区域基本方針」を平成23年9月に策定し、基本方針にのっとり、市街化調整区域のうち自然環境及び営農環境を保全すべき区域について、他の法令及び条例と相まって、あるべき姿を実現していくため、「八王子市市街化調整区域の保全に向けた適正な土地利用に関する条例」を平成23年12月に制定し、平成24年7月1日から施行しています。
182	この自然環境の維持・保全は誰の成果 国や東京都及び八王子市の成果ではないはず。所有者の努力と開発事業者の理解により保全されてきた。行政の努力は指定した他には皆無。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
183	今も開発圧力が総じて高いのか 広域な用地が市街地には無いため、開発への圧力が発生すると考える。50年前の戸建ての建売住宅開発の圧力は、「生産緑地の相続地」に向かっている。勿論、物価の影響を受けるので、指定が解除されれば高まることは想像できる。	本市の市街化調整区域は、八王子市街を含む都市圏域に隣接することから都市的利用に対する圧力が強く、許可不要の土地利用も無秩序に進んでいる状況にあります。 一方、平成19年に圏央道八王子西インターチェンジが設置され、平成23年度には(仮称)八王子南インターチェンジの設置と各インターチェンジに接続するアクセス道路として八王子南バイパスや北西部幹線道路等の整備、さらには新滝山街道の整備が進むなか、市街化調整区域における開発圧力はますます強まるものと想定されます。 頂いた御意見は、今後、改定する都市計画マスタープランにおいても参考とさせていただきます。
184	現状に課題がある ア 所有者の問題(高齢化、相続による所有者の細分化等) イ 地形の問題(土砂災害に警戒すべき危険な崖地、道路整備がされない、無道路等) ウ 経済的な問題(生産性が低い、大規模経営に不向き等) エ 大規模な開発は都市計画において許容されてきた。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
185	公有地化 未来に向けて「一面での悪法継続」なら、個人所有から公共化していく。都民への豊かな緑地環境の提供なら、都民が割勘で取得すべき。「一部所有者に負担を強いて、美味しいところだけ頂きます。」は理不尽である。公有地化すれば、維持・保全は「理に適う」し、個人所有者の苦悩が減る。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
186	公有地化が無理なら土地改良事業を公共施工で行う	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
187	調整区域の維持・保全が不可能となった場合には、市が緑地保全区域を指定して市が直接管理を代行する。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
188	維持・保全状況により「介護保険のように都市計画税から所有者に対価を支払う」ことが必要ではないか。「経済的に生産性が無い大変な土地を維持・保全してくれてありがとう。」と「公平」の第一歩で、広く都民が割勘で負担する。(勿論、何の不自由が無く生産性のある場所は、対価は無とする。)	頂いた御意見は、参考とさせていただきます。
189	子どもを取り巻く課題(P9-16) 社会環境の変化と課題が10分野にわたり記載されている。しかしながら、子どもを取り巻く社会環境の変化、および生じている課題への言及がない。「子育て・子育て」、「学校教育」に関する社会環境の変化、および生じている課題に言及し、子どもを取り巻く課題を明示することが必要である。	原案においては、各分野の施策ページに社会環境の変化を踏まえた現状と課題を示す考えです。
190	義務感のないゆるやかなつながりから始まるコミュニティの活性化(P19) 「義務感のないゆるやかなつながりから始まるコミュニティの活性化」という観念に共感する。ぜひ、記述を残してほしい。	頂いた御意見を踏まえて、長期ビジョンを策定していきます。
191	しなやかに生きる力(P21) 「社会の変化を見据えた子どもたちの「生きる力」の育成」という記述にある「生きる力」という表現を「しなやかに生きる力」に変更してほしい。 理由：「生きる力」という表現は、学習指導要領の基本理念として使われている用語であることは理解しています。ですが、未知の状況や、理不尽なできごとへの対応力を育てていくという観点に立って考えると、「しなやかに生きる力」とするほうが、より腑に落ちる表現であると考えます。	学習指導要領で掲げられている「生きる力」には、記載頂いた意味合いも含んでいると捉え、使用しています。
192	ワーク・ライフ・バランス(P21) 「働き方を選択できる環境づくり」という記述について、「働き方を選択できる環境づくりとワーク・ライフ・バランスの実現」に変更してほしい。	ワーク・ライフ・バランス実現の重要性については、本市としても認識しているところです。頂いた御意見を踏まえ、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。
193	子どもたちの多様な学びの選択肢(P32) 「取組方針」のアに記載のある「地域全体で子育てを支えるとともに、切れ目のない質の高い教育を通して、未来を担う子どもの「生きる力」を育みます」という表記について、以下のように変更することを強く希望する。 変更案：地域全体で子育てを支えるとともに、多様な特性や事情に応えられる選択肢を持つ切れ目のない質の高い教育を通して、未来を担う子どもの「しなやかに生きる力」を育みます。 理由：子どもたちを取り巻く課題として、「現状の教育内容が不確実な社会で今後必要とされる資質や能力と乖離し始めていること」、「学力や生活環境の格差が生じる状況にあって、個に応じた学びの選択肢が不足していること」、「不登校の状況にある子どもたちや、発達障害を持つ子どもたちの学ぶ環境の選択肢が不足していること」などが挙げられます。これらの現状を踏まえつつ2030年までの取組を考えると、たとえば高尾山学園を始めとした学校へのオンライン学級の設置という施策が考えられます。また、体験活動を増加させる施策が考えられます。体験活動は、子ども自身が肌で感じ、子ども自身で判断する経験を持つ貴重な施策になると考えます。このように、学びの選択肢を適切に充実することが必要であると考えます。	姿「ワクワク感を持って、「やりたい！」に挑戦でき、笑顔で自分のみちを歩んでいる。」の実現に向けた方向性に「自然体験の充実及びデジタル技術や大学などを活用した学習機会の拡大」と記載しているように、学びの選択肢の拡大の重要性は本市としても認識しているところです。頂いた御意見を踏まえ、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
194	<p>変革要素をより浮彫にする必要性</p> <p>素案に盛り込まれている要素がもたらす変革後の八王子の姿が、どのようになっているのが見えにくくなっていると感じる。2～3例で結構なので、何か未来エピソードのようなものはみ出しコラムのような形で示してみてもどうか。</p>	<p>頂いた御意見を踏まえ、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。</p>
195	<p>全体構成の平明な説明図の必要性</p> <p>パブリックコメント資料(概要版)に掲載されている「計画の全体像」の図を掲載してほしい。</p>	<p>頂いた御意見を踏まえ、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。</p>
196	<p>素案のキーワードに掲げられている(1)デジタルトランスフォーメーション(DX)では、「行政サービスを変革し、新たな価値を創出する」とある。DXが成功するには、まず国民や住民の政府や行政に対する信頼が必要といわれている。その信頼を得るには透明性が重要である。</p> <p>誰でもいつでも知りたい情報にアクセスできること(情報公開の徹底)</p> <p>意思決定(策定)のプロセスが見えること</p> <p>さらにそのプロセスに参加できて、自由に意見を述べるができること</p> <p>DXを取り入れることによって、の実現が可能になり、さらにそれらを市民に周知徹底することによって、信頼を得られる。同時にそれこそが行政サービスの変革であり、新たな価値の創出に繋がると考える。現状では、市民会議やパブリックコメントに基づいた意思決定のプロセスを注視したいと思う。また、住民や地域の中には、さまざまな問題解決に取り組んでいるNPOやNGO等があるが、そういう組織・団体の意見や活動を行政サービスの構築に活かすことができるように、ソーシャルセクターとしての位置づけを明確にする必要もあるのではないかと考える。</p>	<p>市の責務として、市民参加を基本とした市政運営などを定め、市民との協働によるまちづくりを進めているところです。</p> <p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
197	<p>策定の背景に加えるべきものが他にもあると考える。子どもに関してだけでも、貧困、自殺、不登校、虐待、就学支援の数・・・などはデータがあるはずである。また、子ども家庭支援センターの相談内容の変化や児相のデータは、子供や家庭(保護者)の実情を表す重要なものだと思う。それらの厳しい現実を踏まえて、どのような未来を描くのか、が今回の観点なのではないか。ただ明るい未来を、と言われても、厳しい現実から抜け出せない方にとっては、別世界の話に違いない。リソースとして、保育園や学校、子ども家庭センターやSC、SSWなどにもヒアリングをしていただきたいと思う。ビジョン2020からの変化を明示していただきたい。</p>	<p>原案策定に当たり、社会環境の変化や各施策でお示しする現状のデータなどの掲載内容を検討していく考えです。</p>
198	<p>共生社会として、みんなが歩きたい道を歩くためには、まず社会的に支援の必要な方々への配慮が必要で、その多様な方々と、共に助け合いながら一緒に前に進むという姿勢が見えない。よりはっきりした文言を明示していただきたい。誰ひとり取り残さない社会へのルートだと示すことが必要である。</p>	<p>姿 「人とひと、人と地域など多様なつながりを実感し、ほっとする住まいよいまちをみんなで作っている。」及び姿 「住み慣れた地域で元気に年を重ね、人生100年時代を生き活きと暮らしている。」などの実現に向けた取組により、誰一人取り残さない地域共生社会を実現していきたいと考えています。</p> <p>頂いた御意見を踏まえ、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。</p>
199	<p>チャレンジする市役所に大いに期待するが、市役所の目指す役割とは何か。たとえ財源や人材が減っても、市民の最後のセーフティネットは、八王子市である。前例にとらわれることなく、市民との真の協働を進め、行政と市民、市民同士が支え合うための仕掛け(基盤)を作っていただきたい。</p>	<p>市民の暮らしを守るセーフティネット機能を高めていくことは行政の責務です。また、市民と行政の協働や市民同士の支えあいは、今後更に重要なものと認識しています。頂いた御意見を踏まえ、原案策定に向けて具体的な検討を進めていく考えです。</p>

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
200	<p>八王子市の面積が広く、各地域に歴史・文化・経済社会状況が異なり、はちおうじ未来デザイン 2040 の目標はそれぞれの地域の特徴を活かすことや、各地域の問題点を解決していくことは大事だと思う。2040年ビジョンを設定する前に2022年ビジョンにおいて各施策をどのように達成したか、設定した目標値と進捗度はどのように行ったか、問題点をどのように把握しているかを確認してビジョンを作成出来る。(その中に目標値の意味と設定する根拠が明確にする必要がある)。2022年ビジョンの施策1, 5, 7, 8, 11, 13, 19, 27を現状と達成したことを分析し、今後2040年ビジョンでもっと効率的に進行すればはちおうじ全土に適用出来るかと思う。</p>	<p>八王子ビジョン2022のこれまでの取組を総括し、各施策に設定した指標の目標値に対する進捗も踏まえて、課題整理を行いました。これらの課題等を踏まえて、長期ビジョンを策定していく考えです。</p> <p>なお、平成25年度(2013年度)から令和2年度(2020年度)までの8年間の振り返りは、令和3年(2021年)10月に公開した「『八王子ビジョン2022』の総括」でまとめていますので、御覧ください。</p> <p><a href="https://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisei/001/001/kihon/2022/p029945.html">https://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisei/001/001/kihon/2022/p029945.html</a></p>
201	<p>未来を拓く原動力のひとつとしてデジタル・トランスフォーメーションがあげられると思う。</p> <p>デジタル・トランスフォーメーションは単なる変革ではなく、デジタル技術による破壊的な変革を意味する革新的な変革/デジタルイノベーションだと思う。</p> <p>これはデジタル技術を浸透させることにより人々の生活をより良いものへと変革することである。既存の価値観や枠組みを根底から覆すような革新的なイノベーションをもたらすものだと思う。</p> <p>アナログ的な情報をデジタル化する局所的なデジタルイノベーションをまずは行う。</p> <p>プロセス全体もデジタル化するデジタルイノベーションを行うことにより新たな価値を創造する。</p> <p>それらの結果として社会的な影響を生み出していくのがデジタル・トランスフォーメーションだと思う。</p> <p>このように過去に存在しなかった方法により、より早いスピードでより正確に様々な加工が誰でもできるようになることが未来を拓く原動力の一つに挙げられる。</p>	<p>長期ビジョンでは「デジタル・トランスフォーメーション」と「カーボンニュートラル」を、地域経営の変革に向け、社会や行政のあり方を再構築する「変革のキーワード」として定めています。</p> <p>頂いた御意見を踏まえ、必要な検討を進めていく考えです。</p>
202	<p>カーボンニュートラルには待ったはない。何もしなければ確実に地球は滅亡し、未来も将来もなくなる。人類が存続していくためにもこのカーボンニュートラルの問題に関しては必須のテーマだと思われる。</p>	<p>長期ビジョンでは「カーボンニュートラル」を、地域経営の変革に向け、社会や行政のあり方を再構築する「変革のキーワード」として定めています。</p> <p>頂いた御意見を踏まえ、必要な検討を進めていく考えです。</p>
203	<p>未来の主役づくりは子育てがメインである。豊かな環境や温かな家庭環境が均等な教育の機会を与え、誰でも勉強をしたいときに、どこでも好きなだけ勉強できる環境を作って与えてあげるために、家庭ではどのようなことをすればよいのか、を考えて家庭内の環境づくりをしていく必要があると思う。</p>	<p>重点テーマ「未来の主役づくり」の「取組方針」アは子ども・子育て世代を対象としています。「みんなで目指す2040年の姿」の実現のためには市民の皆様と目標を共有して、協働のまちづくりを進めていくことが重要であると認識しています。</p> <p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
204	<p>未来へのつながりづくりは地域づくりの問題だと思う。どのような世代の人でも住みやすく、働きやすい環境が必要と思う。以前から申しているように、住みやすい豊かな環境と利便性は相反するものであるため、その場合はそれぞれ必要最低限の所で妥協して交通手段などを駆使することにより、利便性を追求するなどの手段方法を考えないと平行線になってしまうと思われる。この交通手段も環境との関係があるのでテーマは多い。</p>	<p>市民の皆様にとって豊かで便利な生活と自然環境と調和した持続可能な社会の両立を目指していく考えです。姿間が相互に関連し、相乗効果を創出する取組みが重要であると考えています。</p> <p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
205	<p>未来へ続く都市づくりは自助・互助・共助などの連携強化を図るとともに、自然や先端技術を活用して災害の脅威から市民の命を守る強靱なまちづくりである。このためには、豊かな自然を末永く守るためにカーボンニュートラルを早期に実現して、環境の変化を可能な限り防止して、八王子のみならず日本全体、ひいては地球レベルの環境問題に踏み込み八王子もその先鞭を担うくらいになりたいと考える。先端技術としては、前述したようにデジタル・トランスフォーメーションなどを活用することにより、より早く正確な情報を、いつでも、だれでも、家でも外出先でもどこでも入手出来て、活用できるようなインフラを作り自助・互助・共助などの連携強化を図れるようにしていきたい。とにかく社会が皆平等に豊かになり、豊かな環境を末永く守れるように技術を駆使してカーボンニュートラルを早期に実現できるような革新的な技術を開発して、未来に続く都市づくりに参加できるように行動したいと思う。</p>	<p>長期ビジョンでは「デジタル・トランスフォーメーション」と「カーボンニュートラル」を、地域経営の変革に向け、社会や行政のあり方を再構築する「変革のキーワード」として定めています。</p> <p>頂いた御意見を踏まえ、必要な検討を進めていく考えです。</p>
206	<p>長期ビジョンについて少し見方を変えてみてはいかがか。近年は、デジタル化が発達して、障がい者の働く場が、一部に偏っているように思われる。また、最新のテクノロジーを使わず、誰でもが出来る、また熟練を要する仕事は、お年寄りや障害のある人に誇りと生きがいを与えようと思う。SDGsの視点を、もっと低くして地域にあるであろう嘗て有った産業を掘り返し、現代でも、いくばくかの需要があれば、再び表舞台に引きずり出してはいかがか。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
207	<p>みんなで目指す2040年の姿の「義務感のないゆるやかなつながりから始まるコミュニティの活性」</p> <p>「義務感のないゆるやかなつながり...」は、これからの多様な社会にとってもマッチングするとともによい指針と共感できる。その実現には、つながりに対する考え方やライフスタイルの多様化による地域コミュニティの希薄化などの地域社会の変化に対応する施策がないとうまくいかないと思う。その点が改善が可能と踏まえたのであれば、「義務感のないゆるやかなつながり」でもいいと私は思う。多面から見たほんの1面かと思うが、誤解してしまうのでは、と思った。</p>	<p>多くの意見聴取の結果を踏まえ、「義務感のないゆるやかなつながり」をきっかけとして「コミュニティの活性化」につなげていく必要があると考えています。</p> <p>頂いた御意見を踏まえ、原案策定に向けて具体的な検討を進めていく考えです。</p>
208	<p>未来に続く都市づくり【取組方針】アの項で、「自助・互助・共助の連携強化を図るとともに、・・・」とあるが「公助」の連携も当然必要と思う。その文言がなぜ無いのか説明が欲しい。自助・互助・共助では対応できない事もあると思われる、公助との連携も不可欠ではないかと思う。「まちづくりを推進します。」との文言に市としての公助が示されているとも読み取れるかもしれないが、解り難いと思う。</p>	<p>「公助」の連携は大前提であると考えているため、頂いた御意見を踏まえ、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。</p>
209	<p>自然に健康で、住み慣れた地域で元気に年を重ねる環境には、日照が最も重要だと考える。心身の健全ならびに、光熱費の負担増等が改善される方策を、作成していただきたい。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
210	<p>長期ビジョンを計画する事は将来の姿が想像できるので、良い事と思うが、各地域によって温度差が有り、姿が異なると思う。子ども会などの存続が薄くなって来ている最近、2040年は更に子ども達が少なくなると考える。また、核家族化が更に進むと思われるのと、30代、40代の若夫婦は共稼ぎが更に増え、親が子どもの面倒を見ない姿も増えて来ると思う。このような背景から2040年の先を想像すると、「みんなで目指す2040年の理想な姿」は考えにくいと思う。もっと各地域の現実を見て、現実の悪い所から将来の姿を現し、改善するにはどうすれば良いかを考える方法が最も近い姿になると考える。</p>	<p>「みんなで目指す2040年の姿」は中学校区別ワークショップで各地域に描いて頂いた「ありたい姿」に対する意見も踏まえ定めています。</p> <p>また、長期ビジョンにおいては、これまでの課題の積み上げから姿を描くだけでなく、2040年の理想の姿を定めて、その実現のために取り組まなければならないことを生み出していくという考えも取り入れているところです。</p> <p>地域特性が異なることや現実の課題も踏まえながら、柔軟性と実効性の双方を備えた長期ビジョンとなるよう策定を進めていく考えです。</p>
211	<p>2040年の目標に向けて、行政地域学生、協同で頑張ってください！！</p> <p>又、未来デザイン室さまの素案、概要、長期ビジョン等全体的に大変良く纏り(分り易い)し、興味を掻き立てられます。今後共宜しくお願い致します。</p>	<p>御期待に応えられるよう、取組んでいきます。</p>

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
212	2040年にむけての長期ビジョンにもう1つ加えてほしいことは、「八王子市の2040年は、ここちよい空間の多い町」である。空き家、老朽化、という言葉を見ると、悪いイメージが多いが、それをどうするか、その場所をどうにかしなくてはいけない空間、それは未来に繋がる空間だということである。子供の学習支援の空間、テレワークに市民が自由に使える空間、質の高いオープンスペースはいかなる時代にも柔軟に対応していきます。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
213	グリーンの空間 交通の利便性が悪く、水害、土砂崩れの危険性のある空間(地域)には、思いきって木を植えて、グリーンに変えて、みんなでカーボンニュートラルを目指す。市民の安全安心のため、より住みやすくするためである。素案は少し抽象的すぎて、何をしたいのかわからない。「ここちよい空間の多い町」を変革のキーワードとすることで、広がるすき間を次の世代にどのように託していくのが良いのか。次の世代の人々は、どんな空間が自分たちの未来に必要なのか、イメージしやすく、市民と市の協議協働がスタートできることと思う。	頂いた御意見は、姿 「地球規模で考え、地域で実践し、環境負荷ゼロのまちを目指しながら暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
214	昭和の時代が残した上質の空間で人と人とが支えあうことができ、そこで経験が1人1人の未来に繋る、そんな、2040年の姿、目指すのはいかがか。	頂いた御意見は、姿 「人とひと、人と地域など多様なつながりを実感し、ほっとする住みよいまちをみんなでつくっている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
215	ドーム型の巨大物流ターミナルの建設	頂いた御意見は、姿 「地域産業のイノベーションによって、より便利で豊かな生活を享受して暮らしている。」の実現に向け、参考とさせていただきます。
216	ビル内農場 ビル内豚舎、鶏舎の建設	頂いた御意見は、姿 「地域産業のイノベーションによって、より便利で豊かな生活を享受して暮らしている。」の実現に向け、参考とさせていただきます。
217	モノ作りタウン八王子 特許事務所、工房、工場、販売、をワンストップの一元化したシステムの構築	頂いた御意見は、参考とさせていただきます。
218	「下水の温かい蒸気」と「埋没させた電線の熱」で路面の雪を溶かす設備の導入	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
219	ソーラーパネル工場の建設	頂いた御意見は、姿 「地球規模で考え、地域で実践し、環境負荷ゼロのまちを目指しながら暮らしている。」の実現に向け、参考とさせていただきます。
220	脱炭素タウン八王子を目指す	本市は、令和4年(2022年)2月10日に、2050年二酸化炭素排出実質ゼロに取り組む「ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。「カーボンニュートラル」を「未来を拓く原動力」に掲げ、取組を進めていく考えです。
221	災害や停電で電車が停まった時に、新宿や横浜等の都市部から八王子に帰宅する方法と練習	頂いた御意見は、姿 「一人ひとりが高い防災意識を持ち、互いに支えあいながら、強さとしなやかさを持ったまちで安心して暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
222	ライフラインタンク ローリングストック方式の導入	頂いた御意見は、姿 「一人ひとりが高い防災意識を持ち、互いに支えあいながら、強さとしなやかさを持ったまちで安心して暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
223	八王子市アンテナショップ、アンテナ棚自販機。八王子で作っている農産物をまとめて販売するミニ市場の開催	頂いた御意見は、姿 「地域産業のイノベーションによって、より便利で豊かな生活を享受して暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
224	お試し開業、一坪屋台ショップ(ウーバー待機がしやすい場所)または自販機の設置	頂いた御意見は、姿 「地域産業のイノベーションによって、より便利で豊かな生活を享受して暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
225	八王子市内に構えるお店の土日祝市場。ラーメン市場 パン市場 ケーキ市場の活性化	頂いた御意見は、姿 「地域産業のイノベーションによって、より便利で豊かな生活を享受して暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
226	市内ポイント 市内や町内で買い物するとポイントが付く マイナンバーカードの活用や八王子payの導入	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
227	ビジネスアイデアコンテスト まだ卵のビジネスアイデアをドラフトしてビジネス化	頂いた御意見は、姿 「地域産業のイノベーションによって、より便利で豊かな生活を享受して暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
228	ビジネスマッチングの実施	頂いた御意見は、姿 「地域産業のイノベーションによって、より便利で豊かな生活を享受して暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
229	時間旅行 縄文、戦国、江戸、昭和のまま残っている場所へ行くタイムスリップが体験できるバスツアーの開催	頂いた御意見は、姿 「お気に入りの『ふるさと八王子』の魅力を発信し、世界が『Hachioji』の魅力を体感している。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
230	市内循環バスの充実。乗り換え無しで東西南北と市内を一周出来る	頂いた御意見は、姿 「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
231	高尾山定点カメラを設置し、頂上、山道、駅、周辺道路を中継する	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
232	ホームページを作り宿泊施設と連携する	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
233	市役所や市内バスの内外に電子広告を掲示する	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
234	リサイクルタウン八王子を目指す	頂いた御意見は、姿 「地球規模で考え、地域で実践し、環境負荷ゼロのまちを目指しながら暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
235	セキュリティタウン八王子を目指す	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
236	八王子市民文化祭/芸術祭/芸能祭/複数ライブ配信/人気投票/冠やワンポイントスポンサーも募る	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
237	天狗祭りの開催。天狗面を付けた一行と時代祭りとかコスプレ祭り。定点カメラで世界配信	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
238	楽器館 楽器の無償提供を募り、図書館の楽器版を開催する	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
239	保護犬猫を老人ホーム、介護施設、養護施設、幼稚園、保育園や各学校にレンタルや引き取りで孤独やイジメ防止	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
240	シングルマザーや子育て家庭、独居老人が集まれる地域の集まり場	頂いた御意見は、姿 「人とひと、人と地域など多様なつながりを実感し、ほっとする住みよいまちをみんなでつくっている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
241	駅前歩行者天国の整備	頂いた御意見は、姿 「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
242	買物促進&渋滞削減（駅前駐車場の整備、一部無償化）	頂いた御意見は、姿 「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
243	高尾山付近の渋滞回避案（公共交通の充実）	頂いた御意見は、姿 「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」及び姿 「地域産業のイノベーションによって、より便利で豊かな生活を享受して暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
244	市内お見合いツアーの開催	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
245	市民会議の開催。毎月の各地での会議を行い、年4回の合同会議と年一回の結論会議	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
246	大学交流計画 八王子市内の大学同士が交流しやすくなる拠点かサイトを作る	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
247	なんでもベスト8の開催。ミスター八王子 八人の王子コンテスト ミスミセス等 八王子なんでもベスト8 ネット投票	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
248	<p>採石場跡地については、平成27年の八王子市都市計画マスタープランにおいて、「みどりの修復や防災性を向上など、適切に再生するとともに、周辺の自然環境との調和と、計画的な都市基盤施設の整備を前提に、地域振興に資する新たな土地利用の可能性を検討する」とされている。採石場内には、コンクリートガラ・がれき等のリサイクル施設もあり、震災時に発生するがれき等の処分にも対応が可能である。将来的にこれらの設備を利用し、防災センターや避難施設に利用することもできると考える。</p> <p>「(仮称)はちおうじ未来デザイン2040」で掲げる長期ビジョンの「地球規模で考え、地域で実践し、環境負荷ゼロのまちを目指しながら暮らしている」、又「自然と調和したまちで、みどりあふれる美しい空間を満喫しながら心豊かに暮らしている」といった目標の実現に向けて、できる限り貢献したいと考えている。</p>	<p>「みんなで目指す2040年の姿」の実現のためには市民の皆様と目標を共有して、協働のまちづくりを進めていくことが重要であると認識しています。</p> <p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
249	<p>4. みんなで目指す2040年の姿</p> <p>(10) 地球規模で考え、地域で実践し、環境負荷ゼロのまちを目指しながら暮らしている。</p> <p>一人ひとりが育てる、人と自然が豊かにつながるまち</p> <p>市民一人ひとりが二酸化炭素排出削減に向けた取組を推進するための環境教育を通じた意識啓発は重要な取組みと考える。脱炭素化社会実現に向け、家庭での省エネ行動を定着させるためには、学校での環境教育や持続可能な社会の創り手の育成が求められている。</p>	<p>頂いた御意見は、姿「地球規模で考え、地域で実践し、環境負荷ゼロのまちを目指しながら暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
250	<p>「7 重点テーマ及び取組方針」</p> <p>(1) 未来の主角づくり</p> <p>【取組方針】ウ 自然に健康でいられる環境と地域医療体制を整備するとともに、セルフケア能力を高める支援を通して、一人ひとりの健康を育みます。</p> <p>人口減少・少子高齢化が進展する中では、高齢者が健康でいられる住環境の整備を推進するためにバリアフリーにすることに加え、ヒートショック対策を検討することが重要と考える。高齢者の健康寿命の延伸に寄与することは、社会参加促進と地域資源の充実による生きがいづくりにつながり、持続可能な社会実現のために必要な好循環を生み出すと考える。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
251	<p>「7 重点テーマ及び取組方針」</p> <p>(1) 未来の主角づくり</p> <p>【取組方針】ウ 自然に健康でいられる環境と地域医療体制を整備するとともに、セルフケア能力を高める支援を通して、一人ひとりの健康を育みます。</p> <p>地域医療体制を整備するための医療救護所や医療関係機関など、医療活動に係る重要な施設には、電力供給ネットワーク等の機能停止に対する備えとして、災害時のみならず、通常時においても活用できる高効率なコージェネレーションシステム等の自立分散型エネルギー導入により災害に強いライフライン機能の強化に繋がるものとする。特に、災害時においては、電源の自立化・多重化によるエネルギーの確保に向けた対策を講じていく必要がある。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
252	<p>「7 重点テーマ及び取組方針」</p> <p>(3) 未来に続く都市づくり</p> <p>【取組方針】ア 自助・互助・共助の連携強化を図るとともに、自然や先端技術を活用し、災害の脅威から市民の命を守る強靱なまちづくりを推進します。</p> <p>近年発生している自然災害は、地震だけでなく風水害による災害が激甚化・頻発化しており、大規模で長期の停電が発生している。長期の停電時において、避難所の機能を維持し、また避難所での良好な生活環境を確保する事が必要である。系統電力停電時への備えが急務になっていることから、平時の環境負荷軽減と災害に対する強靱性を持つ自立分散型エネルギーの導入など、自立化・多重化によるエネルギーの確保が必要と考える。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
253	<p>「7 重点テーマ及び取組方針」 (3) 未来に続く都市づくり 【取組方針】ウ 自然環境と都市機能が調和した都市の実現に向け、再生可能エネルギーの導入推進・普及など持続力を生み出す取組を推進します。</p> <p>太陽光発電や風力発電のような再生可能エネルギーは、発災時のエネルギーの確保にも有効だが、気象や時間帯等の条件に影響されることがある。72時間を超える長期の停電に対する備えとして、レジリエンス性を高めることから、再生可能エネルギーとの親和性が高いコージェネレーションシステムなどの自立分散型エネルギー等の導入促進を図ることも重要と考える。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
254	<p>都道、市道、歩道の整備</p> <p>1 子ども、高齢者(シニアカーなど)が安心して歩ける歩道の整備が必要 2 旧道および道幅が狭い道が多いので緊急車両がスムーズに侵入出来ない</p>	<p>頂いた御意見は、姿 「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
255	<p>スポーツ設備、公園等の遊び場をつくる</p> <p>1 子どもが、のびのびと遊べる環境づくり 2 スケートボード等のスポーツ設備が整った公園の整備</p>	<p>頂いた御意見は、姿 「ワクワク感を持って、『やりたい!』に挑戦でき、笑顔で自分のみちを歩んでいる。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
256	<p>「地域共生社会の実現に向けて市民のボランティア活動指向」 提案ビジョン「地域コミュニティの活性化をもっと進めよう」 このビジョンは「市の市長と語る」の1市民の意見と市長の発言パンフ記事の見出し言葉である。このことを具体的に文章化し市民全体が賛同し、協働し、喜び合える社会にしたいという提案である。</p>	<p>地域コミュニティの活性化については、姿 「人とひと、人と地域など多様なつながりを実感し、ほっとする住みよいまちをみんなでつくっている。」に欠かせない要素であると考えています。 頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
257	<p>重層的支援体制づくりに積極的にかかわるボランティア 重層的支援体制の設置・運営は現代日本社会には必要不可欠な存在だと思う。市はこの事業の推進のため多勢の協力者・支援者をしっかりした指針をもって優柔不断を廃止し、活動的な管理者をあてる。そして、市民意識づくりを進める、ことが肝要である。</p>	<p>多様な主体による重層的支援体制は、姿 「住み慣れた地域で元気に年を重ね、人生100年時代を生き活きと暮らしている。」に欠かせない要素であると考えています。 頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
258	<p>ボランティアの士気の維持 掛け声倒れにならぬよう、運営に当たっては士気が落ちぬよう研修会等が必要と思う。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
259	<p>相談者とその家族などの支援には一度限りでは終えず、継続的な関わりが必要になることが考えられる。個々様々なケースへの対応が心配な点がある。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
260	<p>支援する傾聴ボランティアへの期待に応えるべく、相談支援者から行動支援者のボランティア活動は可能か否か。行政側は、構想実現の市民意識高邁策と事業推進の支援者の組織的参加が気になる。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
261	<p>「薄く広く・濃く狭く」(ボランティアの活動範囲はどこまでか) これまでは自発的ボランティアと公的(準公福祉的)ボランティアで、仮名文字で称されてきたが、八王子市では「地域福祉推進拠点」の名称を公募で「まるごとサポートセンター」と分かり易い名称がついた。より市民に広く広めていくには、拠点に名称(愛称)を定めるといいと思う。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
262	<p>運営上の課題と見直し、既設NPO等と混在しないか、連携・調整が必要か否か。 他のNPO団体と市内で活動する団体が重複するような名称の場合は変更されることを求める。</p>	<p>個々の民間団体に関わることでありますので、お答えしかねます。</p>
263	<p>事業の進展を期すため「高齢者は、身近で悩みを持つもの後輩者(若者を含む)の不安をなくしてあげたい」との思いがある。</p>	<p>「みんなで目指す2040年の姿」の実現のためには市民の皆様と目標を共有して、協働のまちづくりを進めていくことが重要であると認識しています。 頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
264	<p>壮大な計画作成には細やかな神経が必要である。年金生活者の使命とし、ビジョンは我が国憲法の保障文(細則)と考えたい。</p>	<p>頂いた御意見は、参考とさせていただきます。</p>
265	<p>「未来の主役づくり」の未来を担う子供の「生きる力」とは、まずは「子供達の日常生活が、安定、公平であること」、人として最小限度の食べられる事が重要である。それは「貧しさが無い事・三度の食事とおやつが取れる事」により「生きる力」を育てる事が先決かと思う。</p>	<p>頂いた御意見は、姿 「住み慣れた地域で元気に年を重ね、人生100年時代を生き活きと暮らしている。」及び姿 「ワクワク感を持って、「やりたい!」に挑戦でき、笑顔で自分のみちを歩んでいる。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
266	「未来へのつながりづくり」への「地域づくり」の推進とは、どのような事なのかの起点は、八王子市内に流れる「川の清掃」から実行する事ではないかと考える。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
267	「未来に続く都市づくり」について、「八王子基礎データ集」より八王子に住みたい理由では、「交通の便が良い」の意見が37%であるが、市外に移りたい理由には「交通の便が悪い」の意見が48%である。解消策は、交通の便を良くする構想である。	頂いた御意見は、姿 「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
268	自然エネルギー「太陽光発電」の活用について、地域の電力は、その地域に建設された公共の施設・建物を有効活用する事ではないか。小・中学校・高等学校、大学などの公共施設に「太陽光発電の施設」を創設すること、運用・運転はこの地域の電気会社に管理することになれば地場産業の育成にも貢献できるのではないかと考える。	頂いた御意見は、姿 「地球規模で考え、地域で実践し、環境負荷ゼロのまちを目指しながら暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
269	電動キックスケーターを自転車と同様に、速度によって歩道・車道を使い分ければ高額な整備費用は掛からず、渋滞や違法駐輪対策の一助になれるかと思う。	頂いた御意見は、姿 「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
270	エネルギーを自給できる街 緑は貴重なエネルギー資源。草から落ち葉まで燃料チップにできる技術の確立と回収システムの確立。当面チップの火力発電所への供給から、将来発電事業への進出によるエネルギー自給へ。	頂いた御意見は、姿 「地球規模で考え、地域で実践し、環境負荷ゼロのまちを目指しながら暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
271	ごみ発生ゼロの街 商品の包装容器をランキングし、ごみを減量させる企業努力を見える化。消費者が高いランクの商品を選択してごみゼロ化を推進する。	頂いた御意見は、姿 「地球規模で考え、地域で実践し、環境負荷ゼロのまちを目指しながら暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
272	自然環境と健康が調和した街を目指して 河川環境の整備が将来の子ども達の健康に対する不安感を取り除く事が大切であると考えている。	頂いた御意見は、姿 「住み慣れた地域で元気に年を重ね、人生100年時代を生き活きと暮らしている。」及び姿 「自然と調和したまちで、みどりあふれる美しい空間を満喫しながら心豊かに暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
273	みんなで目指す2040年の姿の(7)、(8)で「便利に」とあるが、十分便利な時代、利便性を追求するあまり、環境に負荷をかけてきた結果が温暖化としていま深刻な問題となっている。これ以上、便利さを追い求めることは示すべきではない。すでに住宅用地などに開発したインフラ整備が進んだところを効果的に活用して、「新たな開発は行わない」「山を崩さない」「地面を掘らない、谷を埋めない」ということが必要である。	姿 「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」では、市民が望む便利で快適な生活を描いています。また、「自然と調和したまちで、みどりあふれる美しい空間を満喫しながら心豊かに暮らしている。」との関係では、相互に関連し、相乗効果を創出する取組みが持続可能な社会につながるものと考えています。頂いた御意見を踏まえ、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。
274	みんなで目指す2040年の姿のテーマに「人権」や「平和」がない。「人権が守られる平和な社会」を1番に掲げていただきたい。そして、戦争を繰り返さない、戦跡の調査や保存、平和の継承を示してほしい。上空の米軍機の騒音問題なども問題である。平和施策を示し、平和で差別のない社会を示してほしい。	「人権」と「平和」については、長期ビジョンの上位に当たる基本構想において捉えており、「都市像（私たちが目指すまち）実現のための基本方針」「健康で笑顔があふれる、ふれあい、支えあいのまち」の説明文にて「互いに人権を尊重し、平和で心豊かに暮らせる社会の実現」を掲げています。頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
275	みんなで目指す2040年の姿(8)の産業の中に農業がない。八王子は都内で一番の農業のまちである。産業として農業を位置付けていただきたい。実現にむけた方向性で、産業系土地利用誘導はいらぬ。今あるものを、今ある場所や建物の活用をすすめてほしい。企業誘致よりも、既存の中小企業の持続可能性を推し進めていただきたい。	産業としての農業を育成していくことは、重要であると認識しています。頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
276	これから20年度、40年後を考えると人口の減少と高齢化が進む。このような状況では地域での生活は地域の人が支え合いなければならない。(八王子市地域包括ケアシステムより) 素案25頁の「行きたいときに、行きたいところに」行きたい。公共交通も人口減少によりきっと少なくなる。誰が連れて行ってくれるのか。	実現に向けた方向性に記載した、誰にでも使いやすい持続可能な公共施設の構築及び新たな移動手段の戦略的活用など、人口減少や少子高齢化などの社会環境の変化に対応できるよう、必要な検討を進めていく考えです。

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
277	<p>素案30頁の「市民や団体の特性を生かした市民協働」、「地域自治の推進により、地域課題の解決」</p> <p>地域とは八王子市の事か。「地域」は市の境界にある地域は、隣接する「他の市と一体」である。2つの事を一緒に考え、もう少し具体的な構想を求める。</p>	<p>「地域自治」は市民自治を更に推進していくため、地域が主体となり、地域の実情に合ったまちづくりを行う地域単位での自治を想定しています。</p> <p>「地域自治」における「地域」は概念であり、エリアを特定するものではありませんが、地域自治の推進に向けて現在取組んでいる「地域づくり」では、中学校区を基礎単位としています。</p> <p>頂いた御意見を踏まえ、原案において意図が伝わる掲載方法を検討していく考えです。</p>
278	<p>市の責任をはっきりさせ、行政と協同して取り組みを進める。公助が大事。</p>	<p>基本構想・基本計画の大きな柱の1つとして、市民と行政との互いの役割と責任ある行動による「協働」を掲げています。引き続き、市民の皆様と協働のまちづくりを進めていく考えです。</p>
279	<p>財政支出は市民の要望の高い福祉・教育・医療に重点をおき、自然を破壊するような事業は計画しない。学校を統廃合したりしないこと、公共性の高い図書館などは市が責任をもつ。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
280	<p>市民の声をよく聞く機会を作りビジョンに反映させる。</p>	<p>長期ビジョンの策定に当たっては、中学校区別ワークショップをはじめ、様々な手法で市民意見の聴取を行ってきました。今回のパブリックコメントも含め、頂いた御意見を踏まえて策定していく考えです。</p>
281	<p>八王子の未来は弱者を支えられる思いやりのある街にしてほしい。市民第一に福祉・教育・医療を大事に、自然を守る。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
282	<p>市民の声をよく聞いて、それを反映させるような2040年の未来都市にしてほしい。</p>	<p>長期ビジョンの策定に当たっては、中学校区別ワークショップをはじめ、様々な手法で市民意見の聴取を行ってきました。今回のパブリックコメントも含め、頂いた御意見を踏まえて策定していく考えです。また、「みんなで目指す2040年の姿」の実現に向けて、より多くの市民の皆様と目標を共有して、協働のまちづくりを進めていく考えです。</p>
283	<p>安易に民間委託をすすめないこと、特に図書館など。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
284	<p>学校を地域の意見を聞かないで統廃合しないにしてほしい。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
285	<p>障害者理解が進むように、公共施設ができれば喫茶などは障害者施設に運営させるようにされたい。</p>	<p>頂いた御意見は、姿「それぞれの個性を互いに認め合い、それぞれが望むフィールドで活躍している。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
286	<p>「みんなで目指す2040年の姿」の内容は良いが、実現するため、より多くの市民が参加し、意見交換し、連携しながら、目標に向かって、行動することが必要不可欠だと思う。より多くの市民が参加するには、より多くの方に情報が届き、行政やこのプロジェクトに関わっている皆様の熱意を伝えることが大切である。元々まちづくりに関心がある方だけではなく、今まで関心を示していない方々も参加するように呼び掛けることが必要だと思う。</p>	<p>「みんなで目指す2040年の姿」の実現のためには、より多くの市民の皆様と目標を共有して、協働のまちづくりを進めていくことが必要であると認識しています。頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
287	<p>学校・大学でイベント（オンラインでもOK）を開催し、より多くの若者の意見を聞き、市民活動・街づくりに気軽に参加できるきっかけを作る。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
288	<p>八王子の良さを市民に聞いて、それに基づいたPRを発信する。</p>	<p>頂いた御意見は、姿「お気に入りの『ふるさと八王子』の魅力を発信し、世界が『Hachioji』の魅力を体感している。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p> <p>なお、本市のブランドメッセージ「あなたのみちを、あるけるまち。八王子」は、シティプロモーションの一環として公募市民の方々に八王子の魅力をメッセージ化していただき、市民の方々の投票によって決定されたものです。</p>
289	<p>行政・中間支援・教育現場などの方々が分野越えの取り組みに参加する。</p>	<p>頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
290	<p>年齢・国籍・ジャンル・ジェンダーの違いを超え、だれでも参加できるパブリック未来会議を開催する。</p>	<p>頂いた御意見は、姿「それぞれの個性を互いに認め合い、それぞれが望むフィールドで活躍している。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
291	まだデジタルが苦手・色々な理由でデジタルインフォメーションにアクセスできない方々へのサポート・情報発信を行う。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
292	マイノリティを取り入れた市民参加	頂いた御意見は、姿 「それぞれの個性を互いに認め合い、それぞれが望むフィールドで活躍している。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
293	高齢者の割合が高い八王子により便利な公共交通機関の整備	頂いた御意見は、姿 「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
294	高尾山のようなメジャーなスポットの他、もっと八王子の歴史・他の観光スポットとなれるところをアピール	頂いた御意見は、姿 「お気に入りの『ふるさと八王子』の魅力を発信し、世界が『Hachioji』の魅力を体感している。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
295	夢美術館・Kikki+・学園都市センター・市民センターなどをより友好的に利用し、地元のアーティスト・クリエイター・外国人市民・障害者アーティストなどのワークショップ・交流会・展示会を行う	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
296	子育て支援・貧困層・自立できない若者などへの支援に力を入れる一行政だけではなく、八王子の企業などを巻き込む	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
297	海外のように、Free Wifiスポットがもっと普及する	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
298	地域自治の推進を図るとなっているが、どの様に行っていくのか。町会活動とは別に考えるのか。地域自治をどの様に行うのかももっと具体的に書いていただきたい。町会費を市税と同じように全員から徴収し、人数分を各町会に分配することにより、全員が町会に加入ができ、各町会で公平に活用ができると思う。	「地域自治」に向けた具体的な施策などは原案でお示しする考えです。 頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
299	「一人ひとりが育てる、人と自然が豊かにつながるまち」 実現に向けた具体的な案がない。川の整備を行い、地域の人が憩いの場として、活用ができるようにして欲しい。森林や農地についても十分に管理ができれば、イノシシやシカ等が農地を荒らすこともなくなるので、早く森林保護や農地等の保全と活用を考える必要があると考える。	具体的な施策などは原案でお示しする考えです。 頂いた御意見は、姿 「自然と調和したまちで、みどりあふれる美しい空間を満喫しながら心豊かに暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
300	「安心・快適で、地域の多様性を活かしたまち」 地域によって実現方法を変えないと中心市街地と郊外地域とでは違ってきている。高齢者が多く、車もなく、スーパーやお店が近くにない地域が増えているので、もっと移動スーパーや買い物を手伝いできるようなシステムを考える必要があると考える。町会やNPO等が実施できるような援助がもっと簡単にできると良いかと思う。	頂いた御意見は、姿 「行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、便利で快適な生活を送っている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
301	「生き活きと子どもが育ち、学びが豊かな心を育むまち」 子どもたちが自然と触れ合える場所が少ない。もっと子ども達が自由に楽しく遊べる場所があると良い。川の整備や、森林の整備を行って子どもたちが自由に遊べる場所がもっとあると良い。遊べる場所が少ない。	頂いた御意見は、姿 「ワクワク感を持って、『やりたい!』に挑戦でき、笑顔で自分のみちを歩んでいる。」及び姿 「自然と調和したまちで、みどりあふれる美しい空間を満喫しながら心豊かに暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
302	今の進め方では気温上昇を1.5 以下にできない カーボンニュートラルを国が目指す2050年より前倒しで達成する事を目指していただきたい。実現可能か等についてはわからないが、市内に多数存在するURや都営住宅と共同し、団地の建物の屋上に太陽光パネルを設置して、電力の地産地消や災害時の支援拠点にできるようにするなど、現在既に存在するものの付加価値を高める方法で環境負荷を最小限におさえた上で、他の地方自治体にも広げていけるモデルとなるような事業を生み出していただきたい。	長期ビジョンでは「デジタル・トランスフォーメーション」と「カーボンニュートラル」を、地域経営の変革に向け、社会や行政のあり方を再構築する「変革のキーワード」として定めています。 頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
303	首都直下地震が起きたら、政府機関が移動するのは関西では遠すぎるので現実的には移動しやすく地盤も硬い東京西部である立川、八王子、町田である。都心避難民を受け入れられる広さがあるのは八王子、昭島市、青梅市、あきる野市になるので八王子市が率先して横のネットワークを築き、今以上に国との連携を高めておく事が、来たるべき首都直下地震への事前準備になると思う。	頂いた御意見は、姿 「一人ひとりが高い防災意識を持ち、互いに支え合いながら、強さとしなやかさを持ったまちで安心して暮らしている。」の実現に向け、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
304	八王子市に住んで良かったと思うことは多々ありますが、特筆すべきは「はちおうじ農業塾」に入りここ2年間農業について学ぶことができたことである。	頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。

パブリックコメント手続の結果

整理番号 (件数)	意見の概要	市の考え
305	長期ビジョンにおける重点テーマ及び取組方針について、自分がやりたいことの多くが重なっていることを確認し、心強く感じた。	市民の皆様のやりたいことが叶う「あなたのみちを、あるけるまち。八王子(ブランドメッセージ)」を目指し取組んでいきます。
306	市には特に、「デジタル・トランスフォーメーション」「カーボンニュートラル」の実現に向けた産官学連携事業の推進に向けた大胆な舵取りを期待している。八王子市には20以上の大学があり、実用化に繋がる多くの知財が眠っていると思う。大学・研究機関での研究成果が社会の中で実現するには、研究機関に自助努力以外に、自治体や企業の協働・サポート体制が極めて重要と考えられる。	長期ビジョンでは「デジタル・トランスフォーメーション」と「カーボンニュートラル」を、地域経営の変革に向け、社会や行政のあり方を再構築する「変革のキーワード」として定めています。 頂いた御意見は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。